

平成 27 年版

消 防 年 報

須賀川地方広域消防組合

は し が き

この消防年報は、平成26年中における広域消防業務と現有消防力全般にわたる事項について集録したものです。

統計等は、平成26年12月31日現在、その他については平成27年4月1日を基準にしております。

平成27年11月

須賀川地方広域消防本部



須賀川市 釈迦堂川こいのぼり



須賀川市 松明あかし



組 合 章

組合章の「い」は岩瀬・石川両地方の頭文字、「す」は須賀川の頭文字を図案化し、円形は団結、翼形は発展向上を示しております。

(昭和50年7月3日制定)

目 次

沿 革

- 1 須賀川地方広域消防組合設立前の常備
消防の沿革 …………… 1
- 2 須賀川地方広域消防組合のあゆみ …… 3

総 務

- 1 須賀川地方広域消防組合の位置 …… 21
- 2 構成市町村の面積・人口・世帯数 …… 21
- 3 執行機関及び議会議員等 …………… 22
- 4 庁舎現況・配置状況 …………… 23
- 5 組 織 …………… 24
- 6 職員配置状況 …………… 25
- 7 職員勤続年数・年齢 …………… 26
- 8 職員研修状況 …………… 27
- 9 職員免許資格等取得状況 …………… 28
- 10 平成27年度一般会計予算 …………… 29

警 防

- 1 消防本部・消防署等配置図 …………… 30
- 2 消防車両の現勢 …………… 31
- 3 消防機器材の配置状況 …………… 33
- 4 応援協定等 …………… 34
- 5 市町村別各種災害等出場状況 …… 35
- 6 市町村別消防水利状況 …………… 37

火災・救急・救助

- 1 市町村別・火災原因別出火件数 …… 38
- 2 市町村別火災発生状況 …………… 39
- 3 月別火災件数 …………… 41
- 4 市町村別火災発生状況 …………… 41
- 5 出火率の推移 …………… 42

- 6 市町村別救急事故出場件数 …………… 43
- 7 救急事故月別出場状況 …………… 44
- 8 署所別・市町村別出場状況 …… 45
- 9 市町村別医療機関搬送状況 …… 46
- 10 年齢区分別傷病程度別搬送人員 …… 47
- 11 救急率の推移 …………… 48
- 12 救急用機器材の配置状況 …… 49
- 13 事故種別救助出動状況 …… 50
- 14 救急用機器材の配置状況 …… 51

予 防

- 1 市町村別防火対象物 …………… 53
- 2 市町村別危険物施設 …………… 54
- 3 建築確認同意状況 …………… 55
- 4 市町村別三階以上の建築物棟数 …… 56
- 5 広報・広聴活動実施状況………… 57

通信指令

- 1 消防通信施設等 …………… 58
- 2 高機能消防指令センターシステム系統図 …… 59
- 3 通報受付状況 …………… 60
- 4 消防情報センター利用状況 …… 60
- 5 気象状況 …………… 61

消 防 団

- 1 市町村消防団幹部名簿 …………… 62
- 2 市町村消防団員階級別実員 …… 63
- 3 市町村消防団員の勤続年数 …… 64
- 4 市町村消防団員の年齢 …………… 65
- 5 非常備消防力の配備状況 …… 66

須賀川地方広域消防組合管内の一目統計

平成27年4月1日現在（火災・救急は平成26年中）

面積・人口・世帯・気象	面積	人口	世帯数	気象
	992.77km ² 	136,986人 	48,313世帯 	年平均気温 12.6℃ 年間降雨量 1108.5mm 

予算・機構・人事	消防予算	本部・署・所	職員数	消防団員数
	20億6,860万円 	消防本部 1 消防署 2 分署 5 分遣所 1 派出所 1 	職員定数 225人 実員 210人 (福島県派遣1名含む) 	団員定数 3,370人 実員 3,022人 

機械・施設	消防ポンプ自動車	特殊車両	救急自動車	消防水利
	ポンプ車 8台 (予備1台含む) タンク車 5台 (予備1台含む) 	はしご車 1台 救助工作車 1台 化学車 1台 水槽車 1台 	12台 (予備2台含む) 	公設消火栓 2,562基 公設防火水槽 950基 その他 230 

火災・救急	火災件数	主な出火原因	救急出場件数	救助出動件数
	建物火災 25件 林野火災 3件 車両火災 12件 その他の火災 10件 合計 50件 	1 放火(疑い含む) 6件 2 こたつ・ストーブ 4件 3 風呂・かまど ボイラー 3件 	5,016件 一日当たり 13.7件 の割合で出場 	42件 

予防	防火対象物数	危険物施設数	立入検査数	消防同意数
	4,005対象物 	644施設 (設置許可施設)	防火対象物 574件 危険物施設 302件	特殊建築物 91件 一般建築物 94件

沿

革



- ◆昭和30年発足当時の
須賀川市消防本部庁舎
- ◆昭和30年3月
～昭和44年11月
- ◆所在地
須賀川市本町69番地



- ◆昭和48年広域消防へ移行時の
消防本部庁舎
- ◆昭和52年4月まで
- ◆所在地
須賀川市八幡町135番地



- ◆現庁舎
- ◆昭和52年5月から
- ◆所在地
須賀川市丸田町153番地

1 須賀川地方広域消防組合設立前の常備消防の沿革

年 月		記 事
昭和30. 3	須賀川市	昭和30年 3月 1日 旧須賀川地区警察署跡を県から借り受け、署長以下21人で須賀川市消防署が開設される。 3月12日 旧第3分団で使用していた1935年式フォード市原ポンプ艀装の消防ポンプ自動車を配置、同日午後5時より実際に望楼、通信勤務を開始する。 3月15日 1955年式トヨタジープ車（105馬力）に大阪森田ポンプ社艀装の消防ポンプ自動車が納入となり、八欧無線製中短波無線機を車載し、移動局1、基地局1で無線業務を開始する。
	4	旧第4分団に配置されていたシボレー乗用車を改造した消防ポンプ自動車1台を増設する。
昭和32. 4	〃	旧第7分団に配置されていたニッサン消防ポンプ自動車を大阪森田ポンプ社で水槽付（2t）消防ポンプ自動車に改造増設する。
昭和34. 3	〃	職員1人増員、22人となる。
昭和35. 1	〃	シボレー消防ポンプ自動車老朽のため廃車する。
	4	職員1人増員、23人となる。
昭和36. 4	〃	職員1人増員、24人となる。
昭和38. 10	〃	水槽付消防ポンプ自動車を、森田式水槽付（1.8t）消防ポンプ自動車に化学消火剤を装備した1963年式トヨタ消防ポンプ自動車に更新する。
昭和39. 8	〃	須賀川市総務課内にあった消防本部を消防庁舎内（本町69番地）に移設する。
	10	鏡石町 役場職員8人、消防ポンプ自動車1台にて常備消防部を開設する。
	12	岩瀬村 役場職員12人、消防ポンプ自動車1台にて本部班を結成する。
昭和40. 3	須賀川市	職員3人増員、27人となる。
	5	〃 須賀川ライオンズクラブより司令車として1965年式トヨタパブリカバンを寄贈される。
昭和41. 1	〃	1月10日 1966年式ニッサン森田式消防ポンプ自動車を購入し、フォード車を更新する。
昭和42. 7	〃	職員1人増員、28人となる。
	10	〃 10月30日 日本損害保険協会よりトヨタ日機式ジープ型消防ポンプ自動車を寄贈される。
	12	〃 須賀川地区危険物安全協会よりホンダドリーム300cc消火器積載二輪車を寄贈される。
昭和43. 2	〃	須賀川ロータリークラブより救急自動車購入資金として100万円を寄贈される。

昭和43. 7	須賀川市	職員 6 人増員、34人となる。
8	〃	8 月 5 日 消防署開設時購入したトヨタ森田式ジープ型消防ポンプ自動車を第 6 分団小倉班に配置換えする。
昭和44. 2	〃	2 月 17 日 救急自動車（1943年式トヨタ A 級）を購入し、隊員 5 人にて救急業務を開始する。
11	〃	八幡町135番地に鉄筋コンクリート 2 階建の消防庁舎が竣工し、移転する。 延べ面積 615. 462㎡
昭和45. 4	古 殿 町	役場職員13人、消防ポンプ自動車1台にて消防業務を開始する。
10	須賀川市	本部に司令車（1943年式ニッサンプリンスグローリア S D）を配置する。
昭和46. 4	〃	職員1人増員、35人となる。
昭和48. 3	〃	須賀川地方広域消防組合の発足に伴い、須賀川市の消防職員35人全員が地方公務員法第28条第1項第 4 号の規定により 3 月 31 日付で分限退職、須賀川地方広域消防組合職員へ移行するとともに須賀川市消防本部（署）の庁舎及び全機械装備が広域消防組合へ無償譲渡となる。

2 須賀川地方広域消防組合のあゆみ

須賀川・岩瀬及び石川地方の消防組織は、須賀川市の消防署、鏡石町の常備消防部、岩瀬村及び古殿町の役場職員による常備消防組織と、管内各市町村の消防団との並立形態で運営され、各市町村間では相互に消防応援協定を結び、消防活動の合理化に努めてきた。

また、救急業務については、須賀川市で救急自動車1台を配置し救急活動を行っていたが、その他の町村では傷病者を救急隊以外の方法で搬送している状態で、救急体制はまったく零細であった。しかし、国民経済の高度成長による社会情勢の変化に伴い、消防・救急の需要は年々増加の傾向を示し、これに対処できる広域的な常備消防体制の整備を要望する声が高まりつつあった。

昭和46. 7. 14 当地方が、郡山地方広域市町村圏に設定されるや、これを機に積極的に常備消防力の広域化が推進され、当地方においては須賀川市消防本部（署）を中心とした広域常備消防システムの須賀川地方広域消防組合の設立計画が策定される。

昭和47. 12 各市町村の定例議会において広域消防組合設立が議決される。

昭和48. 2. 5 福島県知事に広域消防組合設立許可を申請する。

4. 1 48地第489号をもって設立が許可となり、同日付で須賀川市・岩瀬郡長沼町・鏡石町・岩瀬村・天栄村・石川郡石川町・玉川村・平田村・浅川町及び東白川郡古殿町の1市5町4村で組織する須賀川地方広域消防組合が発足する。

〃 旧須賀川市消防本部（署）庁舎に管理者の手により「須賀川地方広域消防本部」の看板が掲げられ、須賀川市から移管された機械装備と須賀川市から移行した職員35人、新規採用者4人、計39人の消防職員により広域消防の業務を開始する。須賀川市から無償譲渡された消防施設は次のとおりである。

(1) 庁舎	鉄筋コンクリート2階建	延べ面積	615.462㎡
(2) 油庫	コンクリートブロック造		6.19㎡
(3) 消防車両	水槽付（化学装備付）消防ポンプ自動車（トヨタ 森田式）		1台
	ジープ型消防ポンプ自動車（トヨタ 日機式）		1台
	消防ポンプ自動車（ニッサン 森田式）		1台
	救急自動車（トヨタ A級）		1台
	司令車（ニッサンプリンス グロリアSD）		1台
	広報連絡車（トヨタ パブリカバン）		1台
	赤バイ（消火器付ホンダ ドリーム300cc）		1台

(4) 無線基地局 1局

陸上移動局 16局 (うち携帯局10局)

計17局

(5) その他 常備消防に供する一切の備品

- 昭和48. 4. 20 須賀川地方広域消防組合議会初議会 (臨時会) が須賀川市に招集される。
5. 1 石川、長沼両分署業務開始準備のため、署員各2人を配置する。
〃 石川分署は石川町役場内に、長沼分署は長沼町榊衝公民館内に事務所を置く。
〃 職員2人を採用し実員41人となる。
7. 1 職員20人を採用し、本署において2ヶ月間の新任教養を行う。実員61人となる。
7. 10 職員1人を採用し実員61人となる。
7. 12 特殊無線技士資格取得のため8日間講習会を実施し、38人合格する。
7. 23 石川、長沼各分署に広報連絡車 (ニッサン ブルーバードU) を配置する。
8. 1 職員2人を採用し実員63人となる。
8. 31 本署に救急自動車 (ニッサン 3 B型) を増車する。
10. 1 職員1人を採用し実員63人となる。
10. 3 石川分署に消防ポンプ自動車 (トヨタ 森田式 小型動力ポンプ積載) を配置するとともに職員を10人増員し、計12人で石川町公民館の一室を借り業務を開始する。
11. 13 長沼分署に消防ポンプ自動車 (トヨタ 日機式 小型動力ポンプ積載) を配置するとともに職員を8人増員し、計10人で長沼町榊衝公民館の一室を借り業務を開始する。
11. 19 石川分署に救急自動車 (トヨタ 2 B型) を配置し、救急業務を開始する。

昭和49. 1. 30 長沼分署庁舎竣工する。

位 置 岩瀬郡長沼町大字木之崎字寺前77-6

敷地面積 993. 24m²

構 造 鉄筋コンクリート造3階建、望楼鉄骨造地上20m、延べ面積421. 43m²

2. 23 日本道路公団から救急自動車 (ニッサン 3 B型) が寄贈され、本署に配置する。

2. 28 石川分署庁舎、鏡石出張所庁舎及び浅川出張所庁舎竣工する。

石川分署

位 置 石川郡石川町字松木下152

敷地面積 1, 386. 87m²

構 造 鉄筋コンクリート造3階建、無線塔地上27m、延べ面積384. 50m²

鏡石出張所

位 置 岩瀬郡鏡石町大字笠石字賀々田19-7

敷地面積 1, 473. 27m²

構 造 鉄筋コンクリート造2階建、無線塔地上24m、延べ面積303. 50m²

昭和49. 2. 28 浅川出張所

位 置 石川郡浅川町大字浅川字背戸谷地157-4

敷地面積 2,366.73㎡

構 造 鉄筋コンクリート造3階建、望楼鉄骨造地上20m、延べ面積302.28㎡

3. 25 平田出張所庁舎竣工する。

位 置 石川郡平田村大字鴿子字塚田32

敷地面積 2,377.3㎡

構 造 鉄筋コンクリート造2階建、無線塔地上24m、延べ面積318.75㎡

4. 1 職員33人を採用し実員96人となる。

〃 平田、鏡石及び浅川各出張所へ署員を各3人配置し、開所準備に入る。

5. 1 平田、鏡石及び浅川各出張所へ各7人を増員し、各出張所とも10人にて開所する。

〃 平田、浅川各出張所に消防ポンプ自動車（ニッサン 森田式 小型動力ポンプ積載）を配置する。

〃 鏡石出張所に消防ポンプ自動車（ニッサン 日機式 小型動力ポンプ積載）を配置する。

〃 石川分署に1人増員し13人となる。

〃 長沼分署に1人増員し11人となる。

6. 28 平田、鏡石及び浅川各出張所に広報連絡車（ニッサン スカイラインバン）を配置する。

7. 1 職員25人を採用し実員120人となる。

7. 5 本署に人員輸送兼器具搬送車（トヨタ ハイエースバン）を配置する。

7. 22 日本道路公団から寄贈の救急自動車を本署から長沼分署に配置換えするとともに、救急要員として2人増員し、同分署の人員は13人となり、同時に救急業務を開始する。

9. 9 石川分署に消防ポンプ自動車（ニッサン 日機式）を増車する。

〃 長沼分署に消防ポンプ自動車（ニッサン 森田式）を増車する。

10. 1 石川分署に4人増員し17人、長沼分署に2人増員し15人、平田出張所に2人増員し12人となる。

11. 28 本署、長沼分署及び浅川出張所にゼネラル製望楼用監視テレビジョン装置を設置し、同年12月1日から監視業務を開始する。

12. 17 本署に屈折はしご付消防ポンプ自動車（三菱 森田式 16m）を配置する。

昭和50. 2. 24 職員定数条例を改正し定員122人となる。

4. 1 職員3人を採用し実員122人となる。

〃 鏡石、浅川各出張所に各1人増員し各11人となる。

- 昭和50. 7. 21 本署に広報連絡車（ニッサン スカイラインバン）を増車する。
8. 26 第2回郡山地方行政連絡室管内ポンプ操法大会が須賀川市牡丹台野球場で実施される。
11. 13 平田出張所に救急自動車（トヨタ 1969年式A級）を配置し救急業務を開始する。
- 昭和51. 1. 12 消防本部（消防署）庁舎建築着工する。
2. 20 須賀川中央ライオンズクラブから広報連絡車（トヨタ カラーバン）の寄贈を受け本署に配置する。
3. 31 古殿分遣所庁舎竣工する。
- 位 置 東白川郡古殿町大字松川字横川99-1
- 敷地面積 1,737.0㎡
- 構 造 鉄骨造2階建、無線塔地上24m、延べ面積258.09㎡
4. 10 古殿町から消防ポンプ自動車（ニッサン 1970年式日造市原式F G60型）の無償譲渡を受ける。
5. 10 古殿町から譲渡を受けた消防ポンプ自動車に小型動力ポンプを積載し古殿分遣所に配置、併せて署員5人を配置し業務を開始する。
6. 17 財団法人日本消防協会から広報連絡車（三菱 ランサーバン）の寄贈を受け、古殿分遣所に配置する。
7. 1 職員2人を採用し実員123人となる。
12. 21 日本損害保険協会から救急自動車（トヨタ 2B型）の寄贈を受け、同月24日平田出張所に配置する。
12. 23 湯本分遣所庁舎竣工する。
- 位 置 岩瀬郡天栄村大字田良尾字五輪林山4
- 敷地面積 897.71㎡
- 構 造 鉄骨造2階建、無線塔地上26m
- 延べ面積 庁舎204.72㎡ 待機宿舍71.22㎡
- 昭和52. 3. 3 職員定数条例を改正し定員142人となる。
3. 30 消防本部（消防署）庁舎竣工する。
- 位 置 須賀川市大字西川字丸田90
- 敷地面積 4,936.35㎡
- 構 造 鉄筋コンクリート造3階建、塔屋、鉄塔付き、延べ面積2,083.655㎡
- 設 備 消防・救急指令装置（C型）、テレビ監視装置、自家発電設備、
気象観測装置
3. 31 消防本部に防火水槽（93.8㎡）完成する。

- 昭和52. 4. 1 職員12人を採用し実員135人となる。
4. 26 消防本部（消防署）新庁舎に移転し業務を開始する。
5. 1 古殿分遣所に3人増員し8人となる。
5. 6 湯本分遣所に消防ポンプ自動車（ニッサン 日機式 小型動力ポンプ積載）及び署員4人を配置し業務を開始する。
8. 3 第27回福島県連合水防演習が須賀川市大字西川地内釈迦堂川で実施される。
10. 8 湯本分遣所に広報連絡車（スバル レオーネエステートバン）を配置する。
10. 29 湯本分遣所に救急自動車（ニッサン 2 B型）を配置し救急業務を開始する。
12. 14 本署に小型動力ポンプ付水そう車（三菱 森田式 水槽10t）を配置する。
- 昭和53. 1. 17 石川分署に水槽付消防ポンプ自動車（日野 森田式 水槽2.0t）を配置し、既配置の消防ポンプ自動車（トヨタ 森田式）を本署に配置換えする。
- 〃 日本自動車工業会から救急自動車（ニッサン 2 B型）が寄贈され本署に配置する。
2. 1 職員2人を採用し実員137人となる。
2. 28 消防本部の訓練塔及び自家用給油取扱所竣工する。
8. 4 本署に広報連絡車（スバル レオーネバン）を配置する。
8. 31 消防本部に司令車（トヨタ クラウン）を配置する。
9. 27 本署に消防ポンプ自動車（三菱 森田式 CD-II型）を配置する。
- 昭和54. 1. 22 消防本部耐煙訓練棟竣工する。
3. 22 須賀川消防情報センター（TEL76-8181＝ハイハイ情報センター）開局し、火災・救急等災害情報の24時間電話サービスを開始する。
4. 1 職員5人を採用し実員140人となる。
7. 1 古殿分遣所に1人増員し9人、湯本分遣所に1人増員し5人となる。
8. 23 第4回福島県消防ポンプ操法競技県中地方大会が石川町民グラウンドで実施される。
- 昭和55. 4. 1 職員定数条例を改正し定員145人となる。
- 〃 職員2人を採用し実員142人となる。
8. 30 財団法人日本消防協会から救急自動車（トヨタ 2 B型）の寄贈を受け本署に配置する。
10. 1 長沼分署に2人増員し17人、平田出張所に1人増員し13人となる。
10. 8 本署に化学消防ポンプ自動車（三菱 森田式 II型、水槽1.3t、薬液槽0.5t）を配置する。
11. 15 鏡石町国土調査に伴う住居表示の変更により、鏡石出張所の位置「鏡石町大字笠石字賀々田19-7」が「鏡石町大字笠石字旭町160」に変更される。

- 昭和55. 12. 15 湯本分遣所待機宿舎増設工事竣工する。
- 昭和56. 4. 1 職員4人を採用し実員145人となる。
 // 福島県消防協会須賀川支部事務局が岩瀬地方町村会事務局から本組合へ移管となる。
5. 28 第34回福島県下消防大会が新装となった須賀川市文化センターで開催される。
9. 1 昭和56年度福島県総合防災訓練が須賀川市西川地区で開催される。
11. 1 4週5休制試行開始
- 昭和57. 3. 20 本署に救助工作車（日野 森田式 II型、フロントウィンチ装置5 t、クレーン装置2.9t、その他各種救助資器材積載）を配置する。
6. 1 本署から古殿分遣所へ救急自動車（トヨタ 1968年式A級）を配置換えし救急業務を開始する。
8. 13 本署に人員輸送車（三菱 29人乗り）を配置する。
8. 24 財団法人日本消防協会から救急自動車（ニッサン 2 B型）の寄贈を受け古殿分遣所に配置する。（同年6月1日古殿分遣所へ配置の救急自動車は本署へ配置換えとなる。）
9. 30 消防本部に小型電子計算機（シャープ PC-3200 S型）を配置し、電算による給与計算業務を開始する。
10. 28 本署に救急自動車（ニッサン 2 B型）を配置する。
- 昭和58. 8. 23 第6回福島県消防ポンプ操法競技県中地方大会が須賀川市西川運動広場で実施される。
11. 2 社団法人日本損害保険協会から消防ポンプ自動車（ニッサン GM市原式 BD-I型）の寄贈を受け石川分署に配置する。
11. 22 平田出張所消防無線遠隔制御基地局設置工事竣工する。
- 昭和59. 3. 27 福島県共済農業協同組合連合会から救急自動車（ニッサン 2 B型）の寄贈を受け長沼分署に配置する。
3. 28 本署車庫棟増築（建築主体、機械設備、電気設備）工事竣工する。
4. 1 公立岩瀬病院組合から伝染病隔離病舎及び設備、備品を負担附で受け入れ、隔離病舎の運営を開始する。
 名 称 須賀川地方広域隔離病舎
 位 置 須賀川市北町20番地
5. 29 石川町国土調査に伴う住居表示の変更により、石川分署の位置「石川町字松木下152」が「石川町字松木下150」に変更される。
10. 22 地方公務員法の一部を改正する法律（昭和56年法律第92号）により定年制度が条例化される。（昭和60年3月31日から施行）
10. 28 4週1回・交替半休制実施

- 昭和59. 11. 2 須賀川中央ライオンズクラブから広報連絡車（トヨタ カリーナバン）の寄贈を受け本署に配置する。
11. 30 須賀川市における県中都市計画事業、西川土地区画整理事業に係る換地処分の公告に伴い、本組合の事務所の位置「須賀川市大字西川字丸田90番地」が「須賀川市丸田町153番地」に変更される。
- 昭和60. 3. 25 石川分署の第2車庫建築工事竣工する。
4. 1 職員2人を採用し実員145人となる。
8. 7 須賀川市内に連続放火事件（5件）発生し、7世帯13人り災する。
- 焼 損 棟 数 6棟（全焼3棟、半焼1棟、部分焼2棟）
- 焼 損 面 積 332㎡
- 損 害 額 合 計 35,095千円
12. 6 本署配置の救急自動車（ニッサン 3 B型）を石川方部の予備車兼人員輸送車として石川分署に配置換えする。
- 昭和61. 8. 5 昭和61年8月4日・5日の台風10号及びこれから変わった低気圧による大雨により、河川の氾濫、土砂崩れ等管内各所に甚大な被害が発生する。8月7日、須賀川市に災害救助法が適用される。
- 救助者44人、家屋の損壊21棟、床上浸水605棟、床下浸水586棟
8. 22 消防救助技術全国大会（神戸）で、ロープ登はん（個人）の部において消防士須田勝茂が優勝する。
8. 25 本署に資器材搬送車（スズキ キャリィ軽トラック）及び連絡車（スバル レックスコンビ）を配置する。
9. 29 本署に可搬式送水装置（林野火災用トーハツTH400M型）を配置する。
11. 22 石川町に連続放火事件（6件）が発生し、7世帯30人がり災、1人が焼死する。
- 焼 損 棟 数 10棟（全焼2棟、部分焼8棟）
- 焼 損 面 積 682㎡
- 損 害 額 合 計 93,046千円
- 昭和62. 1. 1 消防本部・消防署の組織機構の改革を実施し、通信指令室を消防署から消防本部警防課所管とし、体制を一部改称する。
- 〃 須賀川消防署石川分署を石川消防署に昇格、署員1人を増員し18人となる。さらに、平田、浅川両出張所及び古殿分遣所を従来の須賀川消防署から石川消防署に管轄変更するとともに、古殿分遣所を古殿出張所に昇格させる。
1. 30 浅川出張所に消防ポンプ自動車CD-I型（三菱 キャンター）1台を配置する。

- 昭和62. 4. 2 職員1人を採用し実員145人となる。
4. 30 天栄村大字牧之内字権太倉地内の林野火災で国有林7haを焼損する。
5. 5 異常小雨による濁水のため水道断水し、水そう車給水出動する。（須賀川市断水世帯1,929戸）
5. 10 4週6休制試行開始
5. 26 須賀川消防署第2車庫に展示室竣工する。
7. 14 集中豪雨により管内各所（須賀川市、天栄村、平田村）に水害発生する。
 床上浸水 18棟
 床下浸水 151棟
8. 21 第8回福島県消防ポンプ操法競技県中地方大会が石川町レークサイドグラウンドで実施される。
10. 30 石川消防署に救助器具搬送車（いすゞ エルフルートバン）を配置し、救助業務を開始する。
11. 5 職員にB型肝炎予防ワクチン接種を開始する。（145人中104人接種）
- 昭和63. 4. 1 古殿出張所に1人増員し10人となる。
7. 1 消防本部組織の一部を改正し、警防課施設係を施設管理係に名称変更し、総務課所管となる。
- 平成元. 3. 31 職員の年齢構成是正策による職員の構成市町村への割愛人事が始まる。（初年度2人須賀川市へ割愛）
4. 1 須賀川市から職員1人派遣、職員3人を採用し実員145人となる。
 // 石川消防署に1人増員し19人、古殿出張所に1人増員し11人とし、平田出張所を2人減員し11人となる。
 // 須賀川消防署から鏡石出張所に救急自動車（トヨタ 1985年式2B型）を配置換えし、救急業務を開始する。
4. 2 4週6休制実施
7. 12 浅川出張所に救急自動車（トヨタ 2B型）を配置し、救急業務を開始する。
- 平成2. 3. 31 職員の年齢構成是正策による職員の構成市町村への割愛人事6人実施。（須賀川市2人、岩瀬村1人、石川町1人、平田村1人、古殿町1人）
4. 1 職員7人を採用し実員144人となる。
5. 11 第43回福島県下消防大会が須賀川市文化センターで開催される。
- 平成3. 3. 31 職員の年齢構成是正策による職員の構成市町村への割愛人事4人実施。（長沼町1人、鏡石町1人、天栄村1人、浅川町1人）

- 平成 3.
- 4. 1 須賀川市から職員1人派遣、職員9人を採用し実員146人となる。
 - 〃 消防本部を1人減員し22人となる。
 - 〃 職員定数条例を改正し定員169人となる。
 - 8. 30 平成3年度福島県総合防災訓練が須賀川市文化センター周辺で開催される。
 - 9. 13 第10回福島県消防ポンプ操法競技県中地方大会が須賀川市西川スポーツ広場で開催される。
 - 10. 1 須賀川消防署に2人増員し37人、湯本分遣所に1人増員し6人、石川消防署に1人増員し20人となる。
- 平成 4.
- 3. 25 福島県共済農業協同組合連合会から救急自動車（ニッサン 2 B型）の寄贈を受け石川消防署に配置する。
 - 3. 31 職員年齢構成是正策による職員の構成市町村への割愛人事1人実施。（玉川村）
 - 4. 1 職員8人を採用し実員150人となる。
 - 〃 須賀川消防署を2人減員し35人、長沼分署を1人減員し16人、石川消防署を1人減員し19人となる。
 - 8. 26 財団法人日本消防協会から指揮広報車（ニッサン ブルーバード）の寄贈を受け消防本部に配置する。
 - 9. 4 財団法人日本防火協会から防火広報車（いすゞ ファーゴ）の寄贈を受け消防本部に配置する。
 - 10. 1 須賀川消防署に4人増員し39人、長沼分署に2人増員し18人、石川消防署に2人増員し21人となる。
- 平成 5.
- 3. 12 玉川派出所庁舎新築工事竣工する。

位 置	玉川村大字北須釜字森殿25-3
敷地面積	2,720.74㎡
構 造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造平屋建
延べ面積	277.91㎡
 - 3. 16 消防緊急通信指令施設業務開始
 - 3. 20 福島空港開港
 - 4. 1 玉川派出所に消防ポンプ自動車CD-I型（三菱 森田式）及び救急自動車（トヨタ 2 B型）を配置し、須賀川消防署から日中のみ職員4人を派出し業務を開始する。
 - 〃 職員12人を採用し実員162人となる。
 - 5. 20 組合設立20周年式典が実施される。

- 平成5. 10. 1 須賀川消防署に3人増員し41人、湯本分遣所に1人増員し7人、平田・浅川・鏡石・古殿各出張所に1人ずつ増員しそれぞれ12人となる。
11. 18 自治体消防45周年記念大会が東京都で開催される。
- 平成6. 1. 1 週休2日制を施行する。
3. 9 鏡石出張所事務室改装工事竣工する。
4. 1 須賀川市から職員1人派遣、職員7人を採用し実員166人となる。
- 〃 消防本部組織の一部を改正し、警防課通信指令室を通信指令課に昇格し3課体制とする。
- 〃 郡界変更により東白川郡古殿町が石川郡に編入される。
6. 30 緊急通信指令施設の設置に伴う消防無線中継所の設置により、平田出張所消防無線遠隔制御基地局を撤去する。
9. 9 須賀川信用金庫から救急自動車（トヨタ 2B型）の寄贈を受け須賀川消防署に配置する。
10. 1 須賀川消防署に4人増員し45人、長沼分署に1人増員し19人、石川消防署に2人増員し22人となる。
10. 20 石川消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（いすゞ フォワード 水槽2.0t）1台を配置する。
- 平成7. 4. 1 職員定数条例を改正し定員225人となる。
- 〃 職員8人を採用し実員172人となる。
- 〃 須賀川消防署を1人減員し44人、長沼分署を2人減員し17人とし、湯本分遣所に1人増員し8人となる。
10. 1 須賀川消防署に1人増員し45人、長沼分署に1人増員し18人、石川消防署に1人増員し23人、各出張所にそれぞれ1人増員し13人となる。
10. 6 須賀川消防署にはしご付消防自動車（日野 森田式 30m）1台を配置する。
10. 12 須賀川消防署に消防ポンプ自動車CD-Ⅱ型（三菱 ファイター）1台を配置する。
10. 30 国内における地震等の大規模災害（災害が発生した市町村の属する都道府県内の消防力をもってしては、これに対処できない災害）の発生に際し、消防庁長官の要請に基づく被災地の消防応援のため福島県緊急消防援助隊が発足され、本組合は、消火部隊1隊、特殊部隊（10t水そう車）1隊が編成される。
11. 8 第11回福島県防火大会（参加者約1,000人）が須賀川市文化センターで開催される。
11. 29 須賀川消防署に放射能防護服3着を配置する。
- 平成8. 4. 1 須賀川市から職員1人派遣、職員11人を採用し実員182人となる。

- 平成8. 7. 19 須賀川消防署に搬送車（ホンダ アクティ）1台を配置する。
9. 30 救急業務高度化推進委員会を設置する。
10. 1 通信指令課に1人増員し10人、須賀川消防署に3人増員し48人、石川消防署に2人増員し25人、長沼分署に1人増員し19人、各出張所にそれぞれ1人増員し各14人となる。
12. 26 須賀川消防署に高規格救急自動車（いすゞ スーパーメディック）1台を配置する。
- 〃 須賀川消防署に水槽付消防ポンプ自動車（三菱 ファイター 水槽1.5t）1台を配置する。
- 平成9. 3. 1 須賀川消防署に救急救命士5人を配置し、高規格救急自動車（いすゞ スーパーメディック）の運用を開始する。
3. 24 福島総合警備保障株式会社から広報連絡車（トヨタ カルディナバン）の寄贈を受け消防本部に配置する。
4. 1 須賀川市から職員1人派遣、職員5人を採用し実員185人となる。
- 〃 須賀川消防署を2人減員し46人、石川消防署を1人減員し24人となる。
7. 25 須賀川消防署に膨張式テント（東洋ゴム㈱製エアータント T A T 400）一式を配置する。
9. 7 鏡石出張所に救急自動車（トヨタ 2 B型）1台を配置する。
10. 1 須賀川消防署に1人増員し47人、石川消防署に1人増員し25人、鏡石出張所に1人増員し15人となる。
- 平成10. 3. 15 自治体消防50周年記念式典が須賀川市文化センターで開催される。
3. 26 長沼分署新庁舎竣工する。
- 位 置 長沼町大字榊衝字上南47
- 敷地面積 2,911.81㎡
- 構 造 鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建、延べ面積846㎡
- 〃 長沼分署新庁舎に移転し業務を開始する。
4. 1 職員6人を採用し実員189人となる。
- 〃 鏡石出張所を1人減員し14人となる。
- 〃 福島県消防協会石川支部事務局が石川地方町村会事務局から本組合へ移管となる。
- 〃 自動車電話・携帯電話等からの119番通報受付業務を開始する。
8. 27 集中豪雨により管内各所の住家等に甚大な被害が発生する。
- 全 壊 1棟（1世帯4人）
- 半 壊 2棟（2世帯7人）
- 一部損壊 22棟（21世帯85人）
- 床上浸水 193棟（190世帯728人）

床下浸水 145棟 (145世帯574人)

救助者 101人

- 平成10. 8. 27 消防相互応援協定に基づき、白河市の集中豪雨による水害等救助に救助工作車 (4人) 応援出動する。
10. 1 消防本部警防課に1人増員し7人、須賀川消防署に2人増員し49人、石川消防署に2人増員し27人、湯本分遣所に1人増員し9人となる。
- 〃 田村地方町村衛生処理組合 (6町1村) の伝染病隔離病舎に関する事務を受託する。
11. 9 須賀川消防署に資器材搬送車 (三菱 F U S O キャンター 4 W D 3 t 車) を配置する。
12. 1 須賀川消防署にアルミボート1艘 (シーニンフ14R) 及び船外機2台 (マーキュリー製 9.9 P S 1台、25 P S 1台) を配置する。
12. 10 須賀川消防署に小型動力ポンプ付水そう車 (三菱 スーパーグレート 水槽10t) 1台を更新配置する。
- 平成11. 3. 31 伝染病予防法に基づき設置された須賀川地方広域隔離病舎が、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行に伴い、市町村の設置義務から都道府県知事の指定行為に変更され廃止となる。
4. 1 職員4人を採用し実員192人となる。
- 〃 消防本部警防課に救急救助係を新設するとともに1人増員し8人となる。
- 〃 福島県共済農業協同組合連合会から救急自動車 (トヨタ 2 B型) の寄贈を受け浅川出張所に配置する。
6. 4 第52回福島県下消防大会が須賀川市文化センターで開催される。
8. 6 浅川出張所に広報連絡車 (トヨタ スプリンター) 1台を配置する。
10. 1 須賀川消防署に2人増員し49人、石川消防署に2人増員し27人となる。
- 〃 須賀川地方広域隔離病舎を公立岩瀬病院組合に譲与する。
10. 18 長沼分署及び平田出張所に消防ポンプ自動車 C D - I 型 (三菱 キャンター) 1台をそれぞれ更新配置する。
12. 31 翌平成12年1月1日にかけて、須賀川地方広域消防組合コンピュータ西暦2000年問題危機管理計画に基づき警戒体制を敷く。
- 平成12. 3. 30 アスター工業株式会社から救急自動車 (ニッサン 2 B型) の寄贈を受け、古殿出張所に配置する。
4. 1 須賀川地方広域消防組合コンピュータ西暦2000年問題危機管理計画に基づく警戒体制を解除する。
- 〃 職員5人を採用し実員194人となる。

- 平成12. 7. 31 放射能測定器（理研計器㈱レムガードRD-2E-PL一式及びアロカ㈱ポケットPDM-112）一式を須賀川消防署に配置する。
8. 9 須賀川消防署に救急自動車（トヨタ 2B型）1台を、鏡石出張所に広報連絡車（ニッサン ウィングロードADバン）1台をそれぞれ配置する。
9. 21 須賀川消防署に膨張式テント（東洋ゴム㈱製エアータントTAT600）一式を配置する。
10. 1 消防本部通信指令課に1人増員し11人、須賀川消防署に3人増員し52人、石川消防署に1人増員し27人となる。
12. 11 石川消防署に高規格救急自動車（ニッサン パラメディック）1台を配置する。
12. 18 石川消防署配置の救急救命士4人をもって高規格救急自動車（ニッサン パラメディック）の運用を開始する。
- 〃 FIT（福島県・茨城県・栃木県）消防防災航空隊合同訓練を母畑ダム周辺において、大規模林野火災を想定し実施する。
- 平成13. 4. 1 須賀川市から職員1人派遣、職員3人を採用し実員196人となる。
7. 6 須賀川市大字大栗地内（テクニカルリサーチガーデン敷地内）を会場にジャパンエキスポ2001「うつくしま未来博」が秋篠宮殿下、妃殿下紀子さまをお迎えし開会となり、福島県（うつくしま未来博協会）との警備協定により現地消防警備を開始する。（職員3人、消防ポンプ自動車及び救急自動車各1台を常駐配置）
8. 1 古殿出張所に広報車（ホンダ パートナー）1台を更新配置する。
9. 1 潜水士免許有資格者8人、潜水資器材8基をもって「潜水隊」を発足する。
9. 27 玉川派出所及び長沼分署に救急自動車（トヨタ 2B型）1台をそれぞれ更新配置する。
9. 30 ジャパンエキスポ2001「うつくしま未来博」が閉会し、現地消防警備を終了する。
10. 26 須賀川消防署に高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台を更新配置する。
11. 1 定年退職した職員を最長65歳まで再任用する、新たな再任用制度を導入する。
- 〃 消防本部消防緊急通信指令システム地図検索装置を富士通ゼネラルとの賃貸借契約により更新整備し、正式運用を開始する。
- 平成14. 4. 1 職員4人を採用し実員196人となる。
- 〃 本組合消防組織機構の改革により、消防本部に予防課を新設し、通信指令課を警防課に統合、また、消防署の下に設置の出張所を分署に名称更新し、時代の変化とニーズに対応する組織体制の再編を図る。

- 平成14. 8. 1 須賀川消防署に広報車（ホンダ パートナー）1台を、湯本分遣所に広報車（三菱 エアトラック）1台をそれぞれ更新配置する。
8. 30 平成14年度福島県総合防災訓練が須賀川市立第二小学校及び須賀川市民スポーツ広場周辺を会場に開催される。
- 平成15. 3. 25 鏡石町中心住宅地で19件の連続放火が発生し、「放火対策本部」を設置するとともに鏡石分署を増強し緊急事態に備える。（4月17日被疑者逮捕により解決する。）
4. 1 職員3人を採用し実員197人となる。
- 〃 消防庁の定める服制基準の改正並びに本組合の行財政改革の一環として、組合設立30周年を機に、被服等給貸与規則及び消防職員服装規程を改正し、服制の大幅な見直しを図る。
8. 8 須賀川消防署に人員輸送車（三菱 ローザ 29人乗り）1台を更新配置する。
10. 1 組合設立30周年記念誌を発行する。
11. 7 須賀川地方危険物安全協会から広報連絡車（トヨタ サクシード）の寄贈を受け、消防本部に配置する。
11. 20 自治体消防55周年記念大会が東京都で開催される。
12. 1 消防行政情報の増大化・多様化に対応するため、消防本部及び各署所間のネットワークを構築し、事務の電子化・効率化を図る。
12. 12 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 レンジャー 水槽1.5t 薬液槽0.5t 国庫補助事業）1台を須賀川消防署に更新配置する。
- 平成16. 1. 1 住民へ幅広く情報提供するため、職員手作りによる組合公式ホームページを開設する。
4. 1 職員4人を採用し実員196人となる。
- 〃 長沼分署の救急自動車（トヨタ 2 B型）に高規格救急資器材を搭載し、同分署に救急救命士4人を配置する。
9. 7 消防本部に司令車（トヨタ プリウス）1台を更新配置する。
10. 8 石川消防署に広報連絡車（トヨタ エスティマハイブリッド）1台を更新配置する。
10. 23 10月23日17時57分ごろ発生した新潟県中越地震に、須賀川地方広域消防本部緊急消防援助隊5人（特殊装備部隊3人、後方支援部隊2人）が出動する。
11. 19 須賀川信用金庫から救急自動車（トヨタ 2 B型）の寄贈を受け須賀川消防署に配置する。
- 平成17. 2. 15 消防本部に指揮広報連絡車（トヨタ エスティマハイブリッド）1台を更新配置する。
3. 22 須賀川消防署に救助工作車Ⅱ型（日野 森田式 フロントウィンチ5t、リヤウィンチ10t、クレーン装置2.9t、その他各種救助資器材積載 国庫補助事業）を配置する。

- 平成17. 4. 1 職員3人を採用し実員196人となる。
- 〃 市町村合併により長沼町及び岩瀬村が須賀川市へ編入合併し、組合構成市町村が1市4町3村となる。
- 〃 市町村合併に伴う組合同約改正により、組合議会議員定数が24人から22人（須賀川市7人、鏡石町2人、天栄村2人、石川町3人、玉川村2人、平田村2人、浅川町2人、古殿町2人）に改められる。
8. 1 鏡石分署に高規格救急自動車（ニッサン パラメディック 国庫補助事業）1台を更新配置する。
10. 1 鏡石分署に救急救命士4人を配置し、高規格救急自動車（ニッサン パラメディック）の運用を開始する。
11. 21 浅川分署に消防ポンプ自動車CD-I型（トヨタ ダイナ 国庫補助事業）1台を更新配置する。
12. 16 鏡石分署に水槽付消防ポンプ自動車I-B型（日野 レンジャー 水槽1.5t 国庫補助事業）1台を更新配置する。
- 平成18. 4. 1 職員3人を採用し実員196人となる。
- 〃 予防技術資格者制度が創設され、本組合において12人を認定する。
10. 3 FITNG（福島県・茨城県・栃木県・新潟県・群馬県）消防防災航空隊合同訓練を羽鳥湖周辺において実施する。
12. 13 石川消防署に救助用資器材搭載CD-I型消防ポンプ自動車（トヨタ ダイナ）1台を更新配置する。
- 平成19. 4. 1 職員5人を採用し実員194人となる。
- 〃 高機能消防指令センター（II型）を更新導入し運用を開始する。
5. 8 古殿町において食品工場火災が発生する。
- | | |
|------|-----------|
| 焼損棟数 | 1棟（全焼） |
| 焼損面積 | 3,759㎡ |
| 傷者 | 1人 |
| 損害額 | 524,874千円 |
7. 19 須賀川消防署に業務連絡車（トヨタ ハイエース）1台を更新配置する。
10. 1 地球温暖化対策の推進に関する温室効果ガスの排出削減計画書を策定する。
10. 26 須賀川消防署に指揮車（トヨタ ハイエース）1台を更新配置する。
- 〃 古殿分署に消防ポンプ自動車CD-I型（日野 デュトロ）1台を更新配置する。
11. 30 石川消防署に高規格救急自動車（トヨタ ハイエース）1台を更新配置する。
- 平成20. 4. 1 職員7人を採用し実員195人となる。

- 平成20. 5. 23 第61回福島県消防大会が須賀川市文化センターで開催される。
6. 14 6月14日8時43分ごろ発生した岩手宮城内陸地震に須賀川地方広域消防本部緊急消防援助隊5人（特殊装備部隊3人、後方支援部隊2人）が出動する。
7. 24 7月24日0時26分ごろ発生した岩手県沿岸北部を震源とする地震に須賀川地方広域消防本部緊急消防援助隊5人（特殊装備部隊3人、後方支援部隊2人）が出動する。
11. 20 湯本分遣所に消防ポンプ自動車CD-I型（日野 デュトロ）1台を更新配置する。
12. 4 須賀川消防署に高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台を更新配置する。
- 平成21. 4. 1 職員8人を採用し実員192人となる。
- 〃 古殿分署に救急救命士4人を配置する。
7. 1 携帯電話とIP電話等からの緊急通報時における「発信位置情報通知システム」を導入し、運用を開始する。
10. 26 古殿分署に高規格救急自動車（ニッサン パラメディック 国庫補助事業）1台を更新配置する。
10. 27 長沼分署に高規格救急自動車（ニッサン パラメディック）1台を更新配置する。
- 平成22. 4. 1 職員8人を採用し実員197人となる。
- 〃 平田分署に救急救命士4人を配置する。
9. 29 9月29日17時00分ごろに発生した天栄村湯本地区を震源とするマグニチュード5.8、震度5弱の地震により、住家及び国道等に甚大な被害が発生し、湯本分遣所庁舎にも壁体の大規模な亀裂等甚大な被害が発生する。
- 半 壊 2棟
- 一部損壊 99棟
10. 14 アステラス製薬株式会社から高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台の寄贈を受け平田分署に更新配置する。
- 〃 玉川派出所に高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台を更新配置する。
- 平成23. 2. 23 平成22年9月29日の地震により被災した湯本分遣所庁舎補修工事竣工する。
3. 11 3月11日14時46分に発生した太平洋三陸沖を震源とするマグニチュード9.0、震度7（管内最大震度6強）の東日本大震災により、管内各所で未曾有の被害が発生する。また、この地震により須賀川市藤沼貯水池の堤防が決壊し大規模な水害が発生する。
- ※管内の被害状況
- 全 壊 1,495棟
- 半 壊 4,532棟
- 一部損壊 18,851棟

床上浸水	32棟
床下浸水	30棟
死者	15人
負傷者	16人

- 平成23. 3. 25 東日本大震災により被災した消防本部庁舎鉄塔解体撤去工事竣工する。
4. 1 東日本大震災災害対応等のため職員6人を勤務延長、職員6人を採用し実員199人となる。
5. 1 職員6人の勤務延長が終了し実員193人となる。
 // 浅川分署に救急救命士4人を配置する。
7. 1 全国消防長会から消防ポンプ自動車CD-I型（三菱 キャンター）1台の無償譲渡を受け、石川消防署に配置する。（東日本大震災による寄贈）
8. 8 消防本部に広報連絡車（ニッサン ウィングロード）1台を更新配置する。
9. 7 東日本大震災により被災した浅川分署塔屋解体及びペントハウス屋根架け工事竣工する。
9. 14 東日本大震災により被災した消防本部塔屋解体及び塔屋1階改修工事竣工する。
9. 21 台風15号により管内各所に水害が発生する。
 一部損壊 4棟
 床上浸水 363棟
 床下浸水 206棟
9. 30 平田分署に広報連絡車（トヨタ サクシード）1台を更新配置する。
12. 1 浅川分署に高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台を、湯本分遣所に救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台をそれぞれ更新配置する。
- 平成24. 3. 28 全国共済農業協同組合連合会福島県本部から高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台の寄贈を受け須賀川消防署に更新配置する。
3. 30 須賀川消防署に消防ポンプ自動車CD-I型（日野 デュトロ 国庫補助事業）1台を更新配置する。
4. 1 職員16人を採用し実員196人となる。
 // 組合格約改正により、組管内町村長7人全員が副管理者へ、組合議会議員定数が22人から14人（須賀川市6人、鏡石町1人、天栄村1人、石川町2人、玉川村1人、平田村1人、浅川町1人、古殿町1人）へ改められる。
9. 12 石川消防署に広報連絡車（ニッサン バネットバン）1台を更新配置する。
12. 25 消防本部庁舎耐震改修工事竣工する。

- 平成25. 4. 1 職員15人を採用し実員201人となる。
- 〃 消防本部予防課の係を予防係及び危険物係から予防保安係及び査察指導係へ改編し、予防消防体制の強化を図る。
- 〃 消防救急無線をこれまでのアナログ方式からデジタル方式へ移行し、運用を開始する。
11. 28 石川消防署に高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック 県補助事業）1台を更新配置する。
12. 1 組合設立40周年記念誌を発行する。
- 平成26. 1. 31 玉川派出所太陽光発電設備工事竣工する。（県補助事業）
3. 20 石川消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 レンジャー 水槽2.0t 国庫補助事業）1台を更新配置する。
4. 1 職員14人を採用し実員208人となる。
- 〃 玉川派出所に職員8人を配置し、須賀川消防署から補勤を受け24時間常駐体制に移行する。
8. 31 平成26年度福島県総合防災訓練が須賀川市立第二中学校及び須賀川市民スポーツ広場周辺を会場に開催される。（合計66機関・団体 約1,000名）
10. 4 須賀川信用金庫創立100周年記念により高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）の寄贈を受け須賀川消防署に配置する。
10. 27 古殿分署に広報連絡車（ニッサン ADエキスパート）1台を更新配置する。
- 平成27. 2. 18 長沼分署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅰ-A型（日野 レンジャー 水槽1.5t 国庫補助事業）1台を更新配置する。
2. 27 消防本部庁舎太陽光発電設備・受変電設備工事竣工する。（県補助事業）
4. 1 職員9人を採用し、3人の再任用者を含め実員210人となる。

総

務



平成27年度 職員教養講座
演題 「人事評価制度基礎研修」
講師 株式会社 話し方教育センター
橋もと 武氏

3 執行機関及び議会議員等

執行機関

職名	氏名	現職
管理者	橋本 克也	須賀川市長
代表副管理者	加納 武夫	石川町長
副管理者	遠藤 栄作	鏡石町長
〃	添田 勝幸	天栄村長
〃	石森 春男	玉川村長
〃	澤村 和明	平田村長
〃	須藤 一夫	浅川町長
〃	岡部 光徳	古殿町長
会計管理者	横田 昭二	須賀川市会計管理者

組合議会議員

職名	氏名	現職
議長	相楽 健雄	須賀川市議会議員
副議長	下山田 和雄	石川町議会議員
議員	三瓶 力	玉川村議会議員
〃	永沼 一夫	石川町議会議員
〃	瀬谷 一男	平田村議会議員
〃	大寺 正晃	須賀川市議会議員
〃	関根 保良	〃
〃	五十嵐 伸	須賀川市議会副議長
〃	生田目 進	須賀川市議会議員
〃	大内 康司	〃
〃	金成 英起	浅川町議会議員
〃	服部 晃	天栄村議会議員
〃	緑川 栄一	古殿町議会議員
〃	大河原 正雄	鏡石町議会議員

監査委員

選任区分	氏名	現職
識見を有する者	岩崎 廣實	税理士
議会選出	三瓶 力	玉川村議会議員

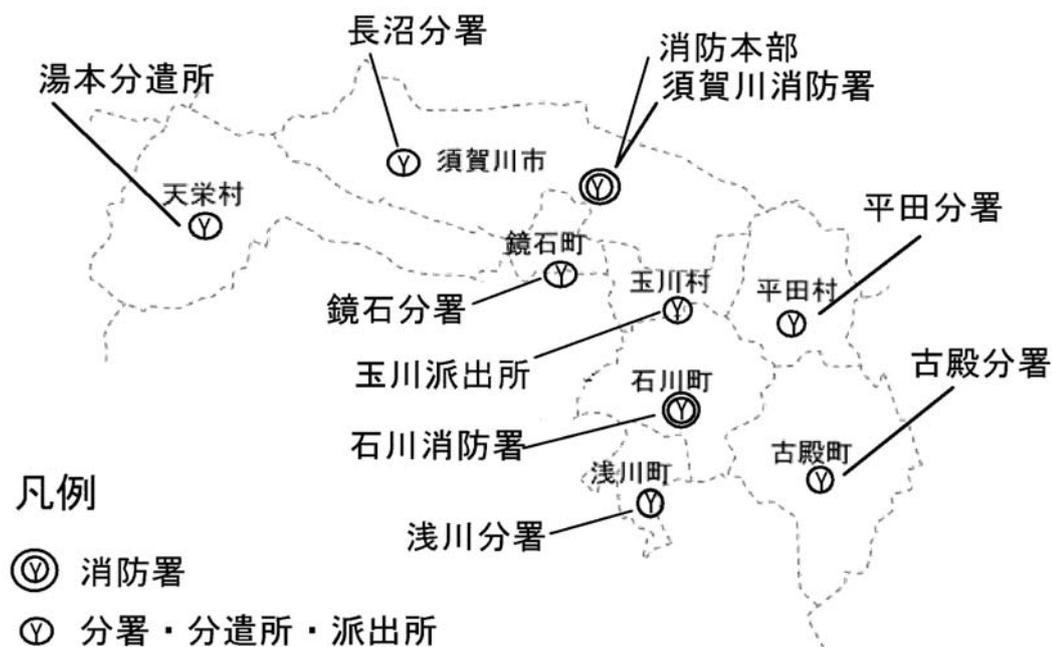
(注)平成27年11月1日現在

4 庁舎現況・配置状況

庁舎現況

区 分	所 在 地	敷地面積(㎡)	延べ面積(㎡)	構 造
消 防 本 部 須 賀 川 消 防 署	須賀川市丸田町153	4,936.35	2,198.954	R C造 3階建
			93.525	R C造 5階建
			199.685	R C造 2階建
			358.999	R C造 2階建
長 沼 分 署	須賀川市榊衝字上南47	2,911.81	846.0	R C造 2階建 S造 一部2階建
鏡 石 分 署	鏡石町旭町160	1,574.67	313.1	R C造 2階建
長沼分署湯本分遣所	天栄村大字田良尾字五倫林山4	897.71	204.72	S造 2階建
			71.22	木造 平屋建
			40.98	木造 平屋建
玉 川 派 出 所	玉川村大字北須釜字森殿25-3	2,720.74	277.91	R C造 一 部 S造 平屋建
石 川 消 防 署	石川町字松木下150	1,386.87	398.8	R C造 3階建
			259.105	R C造 2階建
平 田 分 署	平田村大字鴉子塚田32	2,377.3	318.75	R C造 2階建
浅 川 分 署	浅川町大字浅川字背戸谷地157-4	2,366.73	263.4	R C造 3階建
古 殿 分 署	古殿町大字松川字横川99-1	1,737.0	258.09	S造 2階建

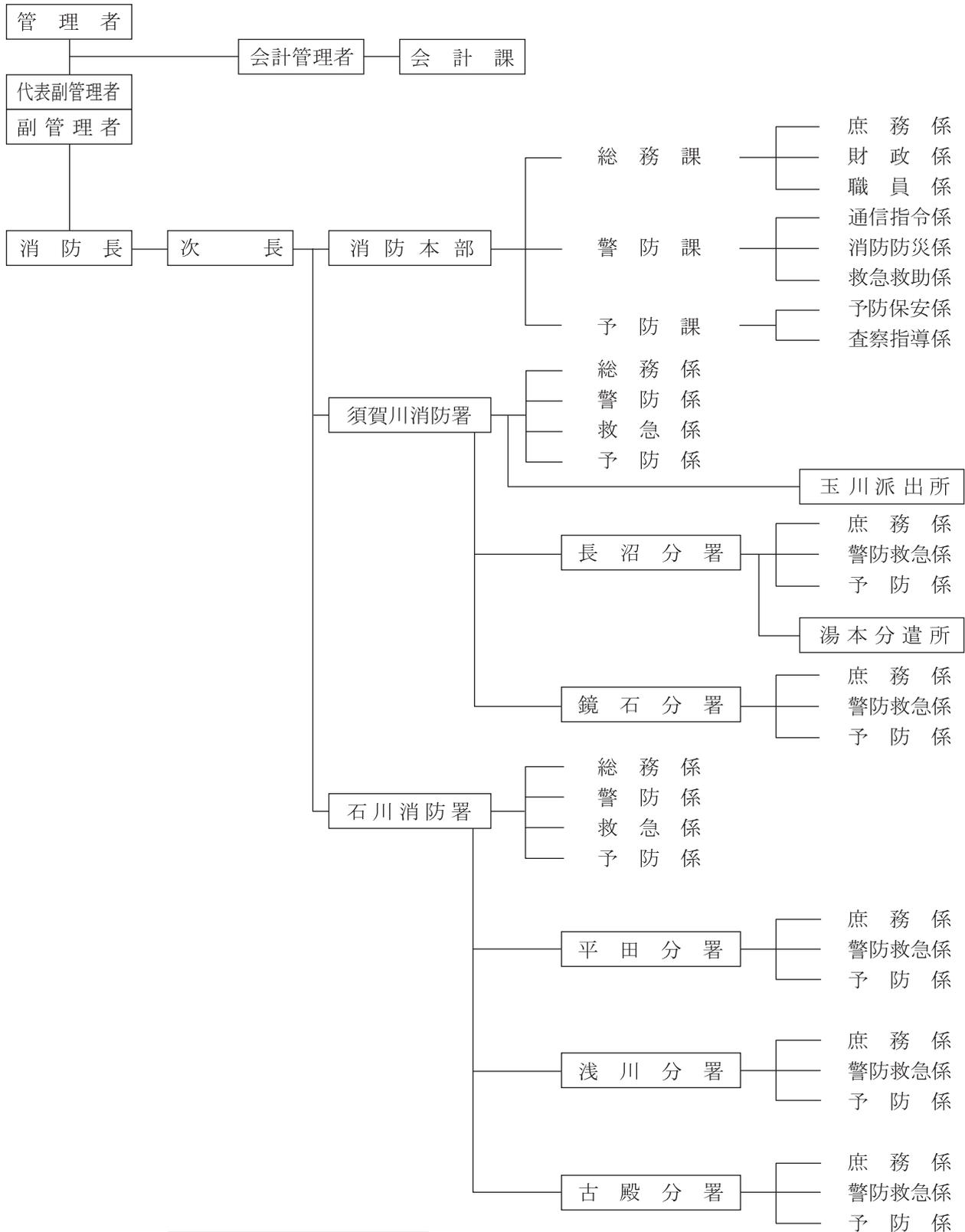
配 置 状 況



5 組 織

(1) 組合議会 ————— 議長以下 14名

(2) 執行機関



(3) 監査委員 ————— 識見を有する者 1名
 議会選出 1名

6 職員配置状況

() 内は兼務

区分	人員計	階級	消 正	防 監	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	事 務 員	再任用				
消防	消 防 長	1	1														
	課 長				1												
	主 幹																
	課 長 補 佐						1	1	1		(1)						
	庶 務 係	10	(3)				1	2									
	財 政 係						(1)	1	(1)		1						
	職 員 係							1									
	福 島 県 派 遣 等																
	課 長				1												
	主 幹				1												
本 部	課 長 補 佐				(1)	2											
	通 信 指 令 係	18	(4)		(1)	(1)	4	4		2							
	消 防 防 災 係						1	1									
	救 急 救 助 係					(1)	1						1				
	課 長				1												
	主 幹				1												
	課 長 補 佐				(1)												
	予 防 保 安 係	5	(4)			1	(1)	1									
	査 察 指 導 係				(1)		1	(1)									
	須 賀 川	署 長			1												
副 署 長					1												
当 直 長						2											
総 務 係		51					2			2	1						
警 防 係							4	2		10							
救 急 係							1	3	4								
予 防 係							2	3		13							
玉 川 派 出 所		13					1	5	2		4		1				
長 分 署 長					1												
副 分 署 長						2											
消 防 署	庶 務 係	19						2			2						
	警 防 救 急 係							2			4						
	予 防 係							2	2		2						
	湯 本 分 遣 所	9				1	3	4			1						
	分 署 長				1												
	副 分 署 長					2											
	庶 務 係	13					1	1									
	警 防 救 急 係						1	1			2						
	予 防 係							2			2						
	石 川	署 長			1												
副 署 長					1												
当 直 長						2											
総 務 係		32	(4)			1	2	1 (2)									
警 防 係							2	2		4							
救 急 係							1	3	2				1				
予 防 係							1	3	(2)		5						
平 田 分 署 長					1												
副 分 署 長						2											
庶 務 係		13					1	1									
消 防 署	警 防 救 急 係						2				2						
	予 防 係						1	1			2						
	浅 川 分 署 長					1											
	副 分 署 長					2											
	庶 務 係	13					2										
	警 防 救 急 係						1	1		2							
	予 防 係						1	1		2							
	古 殿 分 署 長				1												
	副 分 署 長					1											
	庶 務 係	13						1	1								
警 防 救 急 係							2	2									
予 防 係							2			3							
計	210	(15)	1	2	11	(4)	27	(3)	65	(1)	35	(6)	0	65	(1)	1	3

7 職員勤続年数・年齢

職員勤続年数

区 分	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	事務職員	再任用	計
1年未満							9			9
1年以上～5年未満						3	48			51
5年以上～10年未満						18	8	1		27
10年以上～15年未満					8	8				16
15年以上～20年未満					25	3				28
20年以上～25年未満				8	28	3				39
25年以上～30年未満				6	4					10
30年以上～35年未満		1	1	4						6
35年以上～40年未満	1		5	7						13
40年以上		1	5	2					3	11
計	1	2	11	27	65	35	65	1	3	210
平均勤続年数	38.0	37.4	38.5	29.3	19.4	10.1	2.3	7.0	41.5	15.3

職員年齢

区 分	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	事務職員	再任用	計
20歳未満							5			5
20歳以上～25歳未満							39			39
25歳以上～30歳未満						12	21			33
30歳以上～35歳未満					3	17				20
35歳以上～40歳未満					28	3				31
40歳以上～45歳未満				6	34	3				43
45歳以上～50歳未満				9						9
50歳以上～55歳未満			3	7						10
55歳以上	1	2	8	5				1	3	20
計	1	2	11	27	65	35	65	1	3	210
平均年齢	58.2	58.3	57.5	49.8	39.6	32.1	23.8	56.7	60.4	36.4

8 職員研修状況

(平成26年4月～平成27年3月)

区 分	回 数	人 員	階 級 別 内 訳									
			消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	事 務 職 員		
福島県消防学校	初 任 教 育	2	14								14	
	救 助 科	1	1						1			
	救 急 科	2	14						1	13		
	予 防 査 察 科	1	1						1			
	火 災 調 査 科	1	1						1			
	指 揮 隊 長 科	1	2				2					
	放 射 線 基 礎 研 修	3	7				1	2	4			
	救急救命士養成補助教育科	1	2								2	
大 学 消 防 学 校	警 防 科	1	1					1				
ふくしま自治研修センター	実行力アップ研修	1	1					1				
	新任係長研修	1	1					1				
	新任管理者研修	1	1				1					
	メンタルトレーニング実践講座	1	2							2		
	危機管理講座	1	2				2					
	地方公会計基礎講座	1	1					1				
救急救命士資格取得研修	2	2						2				
計	21	53				6	6	10	31			

9 職員免許資格等取得状況

種 別	階 級	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	事 務 職 員	計	
自 動 車 関 係	けん引第1・2種			1						1	
	大型特殊第1種		1	1	5	4	2	1		14	
	大型第1種	1	1	7	19	59	31	21		139	
	大型第2種			1	1	2				4	
	中型第1種(8t未満限定含む)		1	9	3	6	5	10	1	35	
	中型第2種(8t未満限定含む)			1	1	5				7	
	普通第1種							34		34	
	大型自動2輪	1	2	6	9	8	4	3		33	
	普通自動2輪				3	9	5	9		26	
	2・3級ガソリン自動車整備士				1					1	
救 急 関 係	救急Ⅰ課程	1	1							2	
	救急Ⅱ課程		1	8	12	7				28	
	救急標準課程				7	40	26	24		97	
	救急救命士			3	8	18	7	5		41	
	気管挿管実施救急救命士			2	6	8	2			18	
	薬剤投与実施救急救命士			1	8	18	7	3		37	
	救急技術指導者			3	7	4				14	
	応急手当指導員		1	9	24	37	26	56		153	
	JPTECインストラクター				5	8	4			17	
	JPTECプロバイダー			4	10	42	23	27		106	
予 防 関 係	BLSインストラクター					2				2	
	BLSプロバイダー				6	31	29	24		90	
	危険物取扱者	甲種				1	1				2
		乙種	1		4	11	25	23	13		77
		丙種				1	2				3
	予防技術資格者	防火査察			2	4	9				15
		消防設備等			2	3	3				8
		危険物			1	4	8				13
	消防設備士			1	2	4	2	2		11	
	そ の 他	小型船舶免許			3	4	10	3			20
小型移動式クレーン運転技能		1		3	12	26	9	1		52	
フォークリフト運転技能					2			1		3	
玉掛け技能				3	7	41	14	2		67	
第1級陸上特殊無線技士				2	4		1			7	
第2級陸上特殊無線技士				4	5	29	6	1		45	
第3級陸上特殊無線技士						1	6	48		55	
アマチュア無線技士			1	3	4	2				10	
電気工事士							1	1		2	
ガス溶接技能				1		8	2	4		15	
2級ボイラー技士					1		1	2		4	
衛生管理者免許			1		2					3	
基礎製図検定						1	2	2		5	
潜水士					2	12	2			16	
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能 特定化学物質等作業主任者				1	2			1	3		
				2	6				9		

10 平成27年度一般会計予算

1 歳入

(単位：千円)

区 分 款	平成27年度(当初)		平成26年度(当初)		比 較	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)
分担金及び負担金	1,852,307	89.5	1,852,799	94.5	△ 492	0.0
使用料及び手数料	2,026	0.1	2,014	0.1	12	0.6
国庫支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
県支出金	1	0.0	39,963	2.0	△ 39,962	激減
財産収入	417	0.0	52	0.0	365	701.9
寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
繰入金	44,756	2.2	37,979	1.9	6,777	17.8
繰越金	10,000	0.5	10,000	0.5	0	0.0
諸収入	5,391	0.3	5,191	0.3	200	3.9
組合債	153,700	7.4	12,900	0.7	140,800	激増
計	2,068,600	100.0	1,960,900	100.0	107,700	5.5

2 歳出

(1) 性質別

(単位：千円)

区 分 科 目	平成27年度(当初)		平成26年度(当初)		比 較	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)
人件費	1,613,386	78.0	1,598,875	81.6	14,511	0.9
物件費	175,394	8.5	168,671	8.6	6,723	4.0
維持補修費	18,297	0.9	27,500	1.4	△ 9,203	△ 33.5
補助費等	8,875	0.4	8,142	0.4	733	9.0
普通建設事業費	213,775	10.3	118,948	6.1	94,827	79.7
公債費	33,457	1.6	33,713	1.7	△ 256	△ 0.8
積立金	416	0.0	51	0.0	365	715.7
予備費	5,000	0.3	5,000	0.2	0	0.0
計	2,068,600	100.0	1,960,900	100.0	107,700	5.5

(2) 目的別

(単位：千円)

区 分 款	平成27年度(当初)		平成26年度(当初)		比 較	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)
議会費	856	0.1	765	0.0	91	11.9
総務費	4,819	0.2	4,449	0.2	370	8.3
消防費	2,024,468	97.9	1,916,973	97.8	107,495	5.6
公債費	33,457	1.6	33,713	1.7	△ 256	△ 0.8
予備費	5,000	0.2	5,000	0.3	0	0.0
計	2,068,600	100.0	1,960,900	100.0	107,700	5.5

警

防

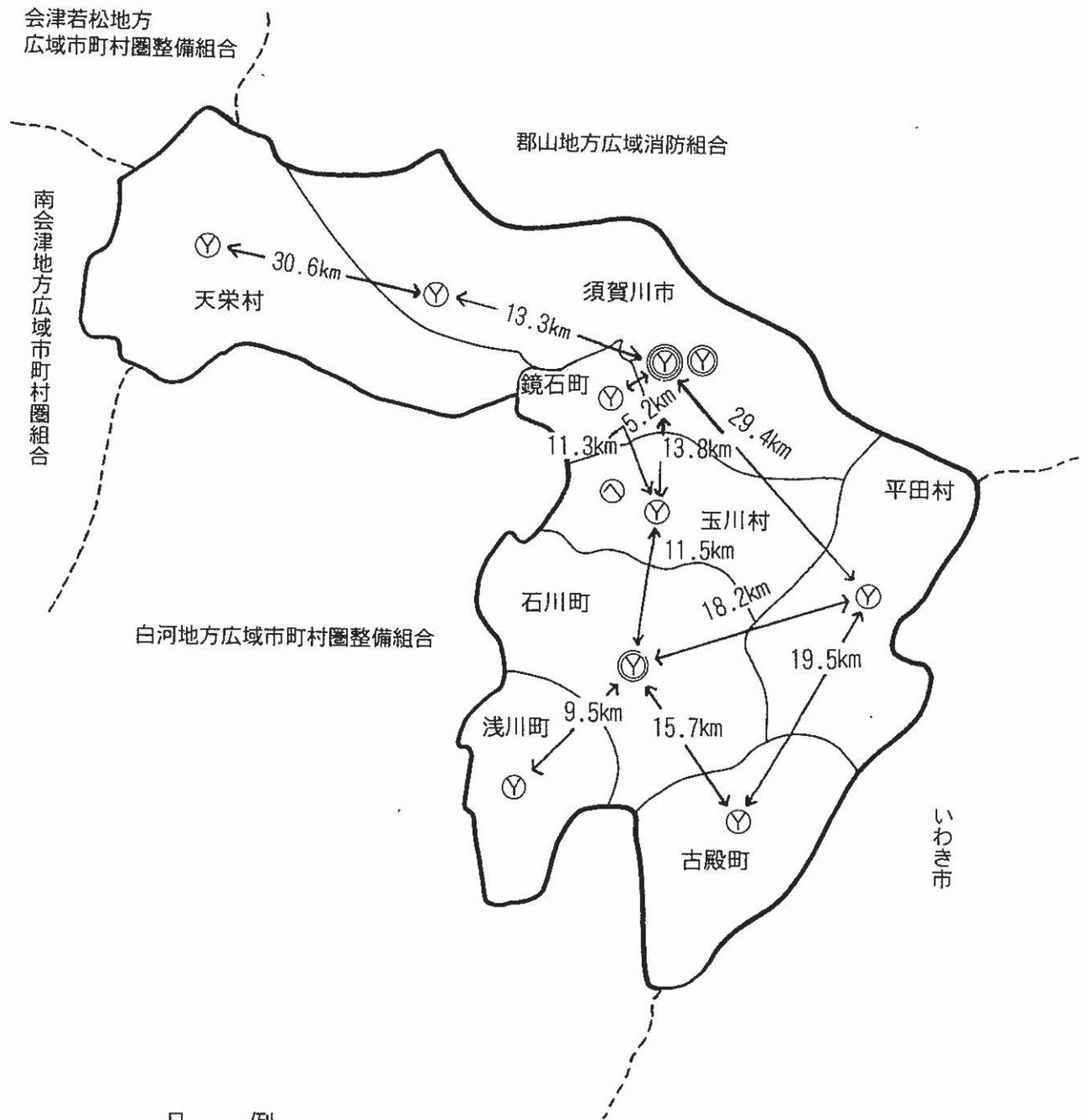


平成26年度配置 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)
須賀川消防署長沼分署



平成26年度配置 高規格救急自動車
須賀川消防署
須賀川信用金庫寄贈

1 消防本部・消防署等配置図



凡 例

⊙	消 防 本 部
⊙	消 防 署
⊙	分 署 ・ 分 遣 所 ・ 派 出 所
⊙	福 島 県 消 防 防 災 ヘ リ コ プ タ ー

2 消防車両の現勢

区分	種 別	車名	ポンプ 級別	購入 年度	経過 年数	納 入 業 者
消防本部	司 令 車	トヨタ		H16	10	福島トヨタ自動車(株)
	指 揮 広 報 車	トヨタ		H16	10	福島トヨタ自動車(株)
	広 報 連 絡 車	ニッサン		H23	3	福島日産自動車(株)
	広 報 連 絡 車	トヨタ		H15	11	須賀川地方危険物安全協会寄贈
須賀川消防署	C D - I 型 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H23	3	日本機械工業(株)
	水 II 型 (2t) 消防ポンプ自動車	いすゞ	A-2	H 6	20	森田ポンプ(株)
	小型動力ポンプ付 水そう車 (10t)	三菱	B-2	H10	16	森田ポンプ(株)
	はしご付消防 自動車 (30m)	日野		H 7	19	森田ポンプ(株)
	化学消防ポンプ 自動車	日野	A-2	H15	11	ジーエムいちはら工業(株)
	救 助 工 作 車	日野		H16	10	(株)モリタ
	救 急 自 動 車	トヨタ		H20	6	福島トヨタ自動車(株)
	救 急 自 動 車	トヨタ		H26	0	須賀川信用金庫寄贈
	救 急 自 動 車	トヨタ		H16	10	須賀川信用金庫寄贈
	人 員 輸 送 車	三菱		H15	11	福島三菱ふそう自動車販売(株)
	指 揮 車	トヨタ		H19	7	ジーエムいちはら工業(株)
	広 報 連 絡 車	トヨタ		H19	7	福島トヨペット(株)須賀川店
	広 報 連 絡 車	ホンダ		H14	12	(有)ミナトホンダ
	広 報 連 絡 車	トヨタ		H 9	17	福島トヨタ自動車(株)
	資 器 材 搬 送 車	三菱		H10	16	福島三菱ふそう自動車販売(株)
資器材搬送車(軽)	ホンダ		H 8	18	(有)ミナトホンダ	
玉川派出所	C D - I 型 消防ポンプ自動車	三菱	A-2	H11	15	森田ポンプ(株)
	救 急 自 動 車	トヨタ		H22	4	福島トヨタ自動車(株)
長沼分署	水 I - A 型 (1.5t) 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H26	0	日本機械工業(株)
	水 I - A 型 (1.5t) 消防ポンプ自動車	三菱	A-2	H 8	18	森田ポンプ(株)
	救 急 自 動 車	ニッサン		H21	5	福島日産自動車(株)
	広 報 連 絡 車	三菱		H14	12	郡山三菱自動車販売(株)

区分	種 別	車名	ポンプ 級別	購入 年度	経過 年数	納 入 業 者
鏡石分署	水Ⅰ－B型(1.5t) 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H17	9	(株)ナカムラ消防化学
	救 急 自 動 車	トヨタ		H23	3	全国共済農業協同組合連合会 福島県本部寄贈
	広 報 連 絡 車	ニッサン		H12	14	福島日産モーター(株)
湯本分遣所	C D - I 型 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H20	6	日本機械工業(株)
	救 急 自 動 車	トヨタ		H23	3	福島トヨタ自動車(株)
石川消防署	水Ⅱ型(2t) 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H25	1	ジーエムいちほら工業(株)
	C D - I 型 消防ポンプ自動車	トヨタ	A-2	H18	8	ジーエムいちほら工業(株)
	C D - I 型 消防ポンプ自動車	三菱	A-2	H23	3	全国消防長会寄贈
	救 急 自 動 車	トヨタ		H25	1	福島トヨタ自動車(株)
	救 急 自 動 車	トヨタ		H19	7	福島トヨタ自動車(株)
	広 報 連 絡 車	ニッサン		H24	2	福島日産自動車(株)
	広 報 連 絡 車	トヨタ		H16	10	トヨタカローラ福島(株)
平田分署	C D - I 型 消防ポンプ自動車	三菱	A-2	H11	15	森田ポンプ(株)
	救 急 自 動 車	トヨタ		H22	4	アステラス製薬(株)寄贈
	広 報 連 絡 車	トヨタ		H23	3	福島トヨタ自動車(株)
浅川分署	C D - I 型 消防ポンプ自動車	トヨタ	A-2	H17	9	ジーエムいちほら工業(株)
	救 急 自 動 車	トヨタ		H23	3	福島トヨタ自動車(株)
	広 報 連 絡 車	トヨタ		H11	15	福島トヨタ自動車(株)
古殿分署	C D - I 型 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H19	7	ジーエムいちほら工業(株)
	救 急 自 動 車	ニッサン		H21	5	福島日産自動車(株)
	広 報 連 絡 車	ホンダ		H26	0	福島日産自動車(株)

消 防 ポ ン プ 自 動 車	13台	資 器 材 搬 送 車	2台
は し ご 付 消 防 自 動 車	1台	救 急 自 動 車	12台
化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車	1台	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	1台
救 助 工 作 車	1台	司 令 車 ・ 広 報 連 絡 車 な ど	16台
計			47台

3 消防機器材の配置状況

種 別	署 所		須賀川	長分	沼	鏡	石	湯	本	玉	川	石	川	平	田	浅	川	古	殿	計	備 考
	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署		
一般火災用器具	ホース	65 mm	113	60	31	20	30	82	31	30	30	427									
	ホース	50 mm	115	60	31	41	30	80	31	30	30	448									
	管 鎗	65 mm	10	4	1	2	3	5	3	2	2	32									
	管 鎗	50 mm	12	7	4	2	5	9	3	3	2	47									
	フォグガン		4	2	2	1	1	2	2	1	1	16									
	ディスクストレーナー		1	1		1		1	1		1	6									
	フロートポンプ		1									1									
	防災シート		2							2		4									
危険物火災用器具	消火薬剤 トリック	合成界面活性剤 低 発 泡				80			60			140									
		合成界面活性剤 高 発 泡		110				225	80	80	160	655									
		水 成 膜 泡 消 火 薬 剤	1460	90	100		140	20				1810									
	泡ノズル	400型	3	1				1				5									
		200型	1	1	1			1	1	1	1	8									
		簡易発泡機		1						1		2									
		簡易泡混合機 (TPP-1型)						1				1									
林野火災用器具	ジェットシューター		22	13	4	7	5	21	7	7	7	93									
	簡易水槽		3									3									
	可搬式送水装置 (TH400M型)		1									1									
危険物排除用器具	オイルフェンス		4	2				2			2	10									
	油吸着マット(枚)		331	343	270	112	60	280	285	410	450	2541									
	ACライト(kg)		390	50	30	50	50	130	37	50	20	807									
測定用器具	金属電波探知機		1								1										
訓練用器具	天ぶら鍋火災 消火実験器		1									1									
	スモークマシーン		2					1				3									
	訓練用消火器		41	7	5	6	10	10	5	5	5	94									
そ の 他	コンプレッサー		1	1	1	1	1	1	1	1	9										

4 応援協定等

協定締結団体名	締結年月日	応援協定の内容
郡山地方広域消防組合 白河地方広域市町村圏整備組合	昭和48年12月 1日	火災・救急・その他の災害
いわき市	昭和49年10月 9日	〃
東北自動車道沿線1市4組合	平成 2年 4月 1日	東北自動車道における火災・救急事故・その他の災害
南会津地方広域市町村圏組合	昭和51年 3月30日	火災・救急・その他の災害
白河地方広域市町村圏整備組合	昭和54年 7月 1日	消防相互応援協定に関する火災及び救急業務の通報取扱いについての覚書
福島県 郡山地方広域消防組合 白河地方広域市町村圏整備組合 須賀川市 玉川村	平成 5年 3月20日	福島空港及びその周辺における航空機に関する火災、若しくは空港におけるその他の火災又は、それらの発生のおそれのある事態に際しての消火救難活動
県内11消防本部	平成 9年12月26日	地震・風水害・林野火災等の大規模災害や石油コンビナート災害・原子力災害等の特殊災害における広域消防活動
〃	平成11年12月27日	火災原因調査
郡山地方広域消防組合 白河地方広域市町村圏整備組合	平成23年 3月26日	あぶくま高原道路における火災・救急事故・その他の災害

協定締結団体名	締結年月日	応援協定の内容
福陽液化ガス株式会社 共同ガス株式会社	昭和56年11月24日	ガス事故発生時の役割分担
須賀川・石川地方 タクシー消防情報協力会	平成 8年 2月 7日 ～ 2月15日	各種災害情報の提供
県内関係鉄道事業者（10社）	平成22年 3月29日	鉄道災害発生時における連携

5 市町村別各種災害等出場状況

市町村	計		火 災		風水害等の災害		演習・訓練等		救 急		救助活動	
	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員
須賀川市	3,736 (4)	12,303 (23)	21	245	18	70	19	158	2,706 (3)	8,216 (9)	22 (1)	270 (14)
鏡石町	704 (1)	2,318 (3)	5	77	4	16	12	32	440 (1)	1,326 (3)	5	59
天栄村	456	1,580	7	90	1	4	3	16	223	676	4	62
石川町	1,439	4,050	2	9	18	68	40	131	636	1,943	4	31
玉川村	551	2,015	6	97					297	900	3	40
平田村	383	1,246	4	39	1	4	7	20	243	730	1	11
浅川町	508	1,628	2	32			6	13	227	688		
古殿町	431	1,413	3	32	2	6	10	17	231	695	2	20
管 外	14 (5)	49 (16)							13 (5)	46 (16)	1	3
本年合計	8,222 (10)	26,602 (42)	50	621	44	168	97	387	5,016 (9)	15,220 (28)	42 (1)	496 (14)
前年合計	8,700 (8)	27,453 (35)	67 【1】	838 【12】	51	158	107	645	5,256 (7)	15,879 (21)	57 (1)	626 (14)
比較増減	△ 478 (2)	△ 851 (7)	△ 17 【△1】	△ 217 【△12】	△ 7	10	△ 10	△ 258	△ 240 (2)	△ 659 (7)	△ 15 (0)	△ 130 (0)

広報・指導		警防調査		火災調査		特別警戒		捜索		予防査察		誤報等		その他	
回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員
296	903	70	280	14	74	30	105	3	12	70	263			467	1,707
74	262	38	109	9	48	11	22			44	146			62	221
84	293	24	72	6	42	9	21	1	1	40	122			54	181
134	438	35	136	4	11	9	36			179	606			378	641
96	383	21	84	1	4	6	24			99	395			22	88
33	94	41	138	5	28	3	3			31	122			14	57
92	303	35	128	2	17	13	21			53	208			78	218
23	74	21	65	3	18	6	14			89	336			41	136
832	2,750	285	1,012	44	242	87	246	4	13	605	2,198	0	0	1,116	3,249
792	2,093	378	1,271	48	216	95	286	3	15	842	2,604	2	7	1,002	2,815
40	657	△ 93	△ 259	△ 4	26	△ 8	△ 40	1	△ 2	△ 237	△ 406	△ 2	△ 7	114	434

()東北自動車道 【 】管外火災

6 市町村別消防水利状況

種 別		市町村	須賀川市	鏡石町	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	計
消火栓 (mm)	公設	150 以上	473	73	32	58	36	69	79	28	848
		150 未満	787	197	152	123	102	103	179	71	1,714
		小 計	1,260	270	184	181	138	172	258	99	2,562
	私設	150 以上	2	0	9	1	0	0	0	0	12
		150 未満	1	0	133	2	1	0	0	0	137
		小 計	3	0	142	3	1	0	0	0	149
	計		1,263	270	326	184	139	172	258	99	2,711
防火水槽 (m ³)	公設	100 以上	14	1	1	0	0	0	0	1	17
		60～100未満	24	1	1	1	1	0	1	4	33
		40～60 未満	271	64	88	127	66	20	61	42	739
		20～40 未満	57	17	8	25	7	0	22	25	161
		小 計	366	83	98	153	74	20	84	72	950
	私設	100 以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		60～100未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		40～60 未満	0	0	2	3	3	0	0	0	8
		20～40 未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小 計	0	0	2	3	3	0	0	0	8
	計		366	83	100	156	77	20	84	72	958
その他	プ ー ル	30	4	7	13	5	7	5	2	73	
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	30	4	7	13	5	7	5	2	73	
合 計		1,659	357	433	353	221	199	347	173	3,742	

火災・救急・救助



平成26年度 火災防ぎょ訓練



平成26年度 福島空港消火救難総合訓練

1 市町村別・火災原因別出火件数

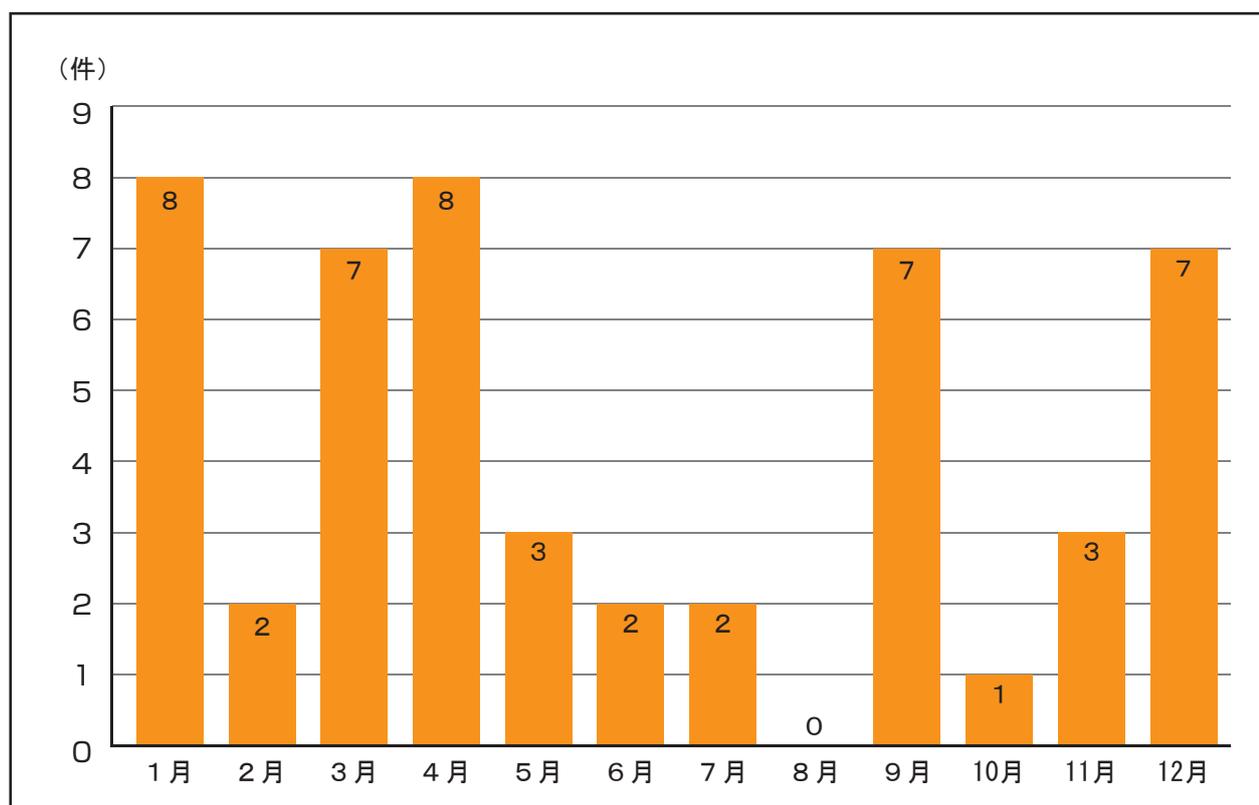
原因 \ 市町村	須賀川市	鏡石町	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	計
たばこ						1			1
枯草焼き たき火等	2				1			1	4
火あそび	1								1
ガステーブル こんろ	1		1						2
放火	1		1	1	1				4
風呂・かまど ボイラー			2			1			3
こたつ ストーブ	3			1					4
放火の疑い			1				1		2
マッチ ライター		1							1
煙突 煙道									
電灯・電話 等の配線							1		1
その他	8	3			3			1	15
不明	5	1	2		1	2		1	12
合計	21	5	7	2	6	4	2	3	50

2 市町村別火災発生状況

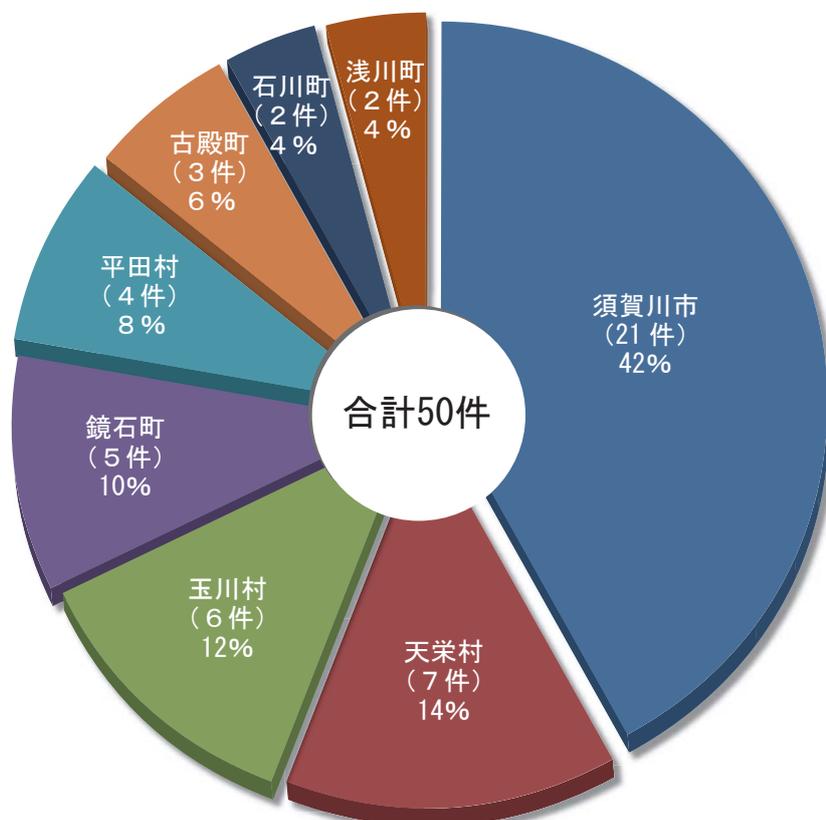
区 分 市町村	出 火 件 数						焼 損 面 積			損 害 見 積 額		
	計	建 物	林 野	車 両	航 空 ・ 船 舶	そ の 他	建 物		林 野 (a)	計	建 物	
							延 面 積 (㎡)	表 面 積 (㎡)			建 築 物	収 容 物
須賀川市	21	10		6		5	892	478		36,202	28,754	2,518
鏡石町	5	3		1		1	52	5		6,307	3,911	1,944
天栄村	7	5		1		1	507			37,791	23,307	14,370
石川町	2	1		1						137	10	2
玉川村	6	1	1	2		2			250	9,543		1
平田村	4	3	1				359	9	2	17,720	16,441	1,075
浅川町	2	1				1	159			8,247	7,385	733
古殿町	3	1	1	1			175	7		3,560	2,815	584
計	50	25	3	12	0	10	2,144	499	252	119,507	82,623	21,227
前年同期	66	40	7	8	0	11	2,906	84	146	109,011	84,454	18,904
比較増減	△16	△15	△4	4	0	△1	△762	415	106	10,496	△1,831	2,323

(単位：千円)				焼 損 棟 数								り 災 世 帯			死 傷 者			
林 野	車 両	そ の 他	爆 発	火 元 棟				延 焼 棟				全 損	半 損	小 損	り 災 人 員 (人)	傷 者 (人)	死 者 (人)	
				全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や							
	1,589	3,341		6	1	2	1				4		4		3	20	6	1
	380	72				2	1								1	4		
	100	14		4			1						3		1	14	1	2
	117	8					1								1	1	3	
7,126	295	2,121					1											1
78	120	6		3				1		1			1			1		1
	90	39		1									1			2	4	
	75	86		1				1		1	1	1				3	1	
7,204	2,766	5,687	0	15	1	4	5	2	0	6	1	10	0	6	45	15	5	
1,450	3,919	284	0	18	1	8	13	7	2	5	5	13	1	12	92	14	4	
5,754	△1,153	5,403	0	△3	0	△4	△8	△5	△2	1	△4	△3	△1	△6	△47	1	1	

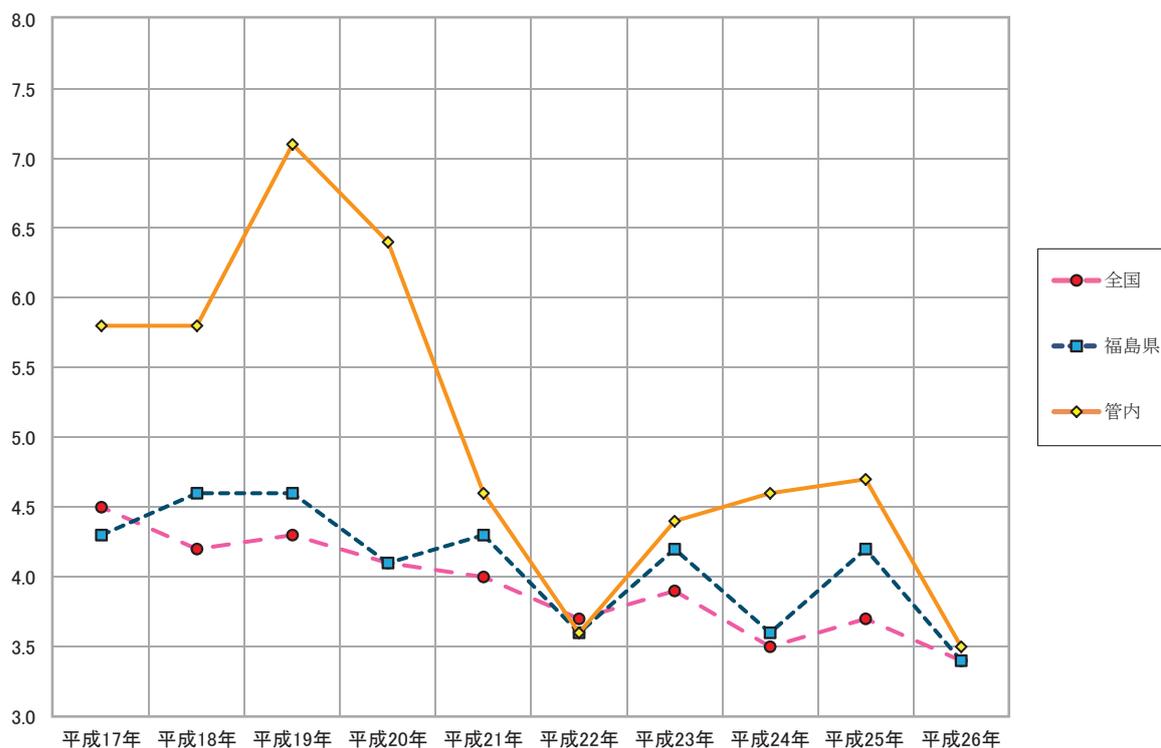
3 月別火災件数



4 市町村別火災発生状況



5 出火率の推移



(出火率とは人口1万人当たりの火災件数)

年 別		全 国	福 島 県	管 内	須賀川市	鏡石町	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町
平成17年	件数	57,487	915	86	41	9	4	13	6	6	4	3
	出火率	4.5	4.3	5.8	5.1	7.1	6.1	6.9	7.9	8.0	5.5	4.6
平成18年	件数	53,260	959	85	37	12	5	12	9	4	3	3
	出火率	4.2	4.6	5.8	4.6	9.4	7.8	6.4	12.0	5.4	4.2	4.7
平成19年	件数	54,579	952	103	46	10	6	21	5	7	2	6
	出火率	4.3	4.6	7.1	5.7	7.9	9.5	11.3	6.7	9.7	2.8	9.6
平成20年	件数	52,394	838	93	44	4	7	20	5	8	2	3
	出火率	4.1	4.1	6.4	5.5	3.1	11.1	10.9	6.7	11.2	2.9	4.8
平成21年	件数	51,139	882	67	29	4	7	11	3	2	6	5
	出火率	4.0	4.3	4.6	3.6	3.1	10.6	6.1	4.0	2.8	8.3	7.8
平成22年	件数	46,620	730	52	24	10	0	7	5	6	0	0
	出火率	3.7	3.6	3.6	3.0	7.8	0.0	3.9	6.9	8.6	0.0	0.0
平成23年	件数	50,006	851	63	29	8	3	4	5	2	5	7
	出火率	3.9	4.2	4.4	3.6	6.1	4.6	2.3	6.9	2.9	7.1	11.2
平成24年	件数	44,102	669	65	33	11	4	9	2	3	1	2
	出火率	3.5	3.6	4.6	4.2	8.5	6.4	5.2	2.8	4.3	1.4	3.3
平成25年	件数	48,095	823	66	28	8	5	12	4	4	0	5
	出火率	3.7	4.2	4.7	3.6	6.3	8.5	7.0	5.7	6.1	0.0	8.9
平成26年	件数	43,632	678	50	21	5	7	2	6	4	2	3
	出火率	3.4	3.4	3.5	2.7	3.9	11.3	1.2	8.4	5.9	2.9	5.0

$$\frac{\text{当該年の火災件数}}{\text{平成26年1月1日現在の住民基本台帳による人口}} \times 10,000 \text{ (小数点第2位四捨五入)}$$

6 市町村別救急事故出場件数

事故種別 市町村	計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 材 輸 送	そ の 他
須賀川市	2,706	5			270	26	22	306	14	41	1,747	272	2		1
鏡石町	440				46	6	6	60	1	14	292	15			
天栄村	223	2			39	4	1	37		6	131	3			
石川町	636			1	44	10	12	70		9	437	53			
玉川村	297				29	4	1	25		16	164	55			3
平田村	243				12	1	1	28	1	4	148	48			
浅川町	227	2			11	4	1	20	1	4	174	10			
古殿町	231				17	5	1	33	1	3	161	10			
管 外	13			1	9						3				
本年合計	5,016	9	0	2	477	60	45	579	18	97	3,257	466	2	0	4
前年合計	5,256	16	1	2	497	61	40	620	31	82	3,441	451	7	0	7
比較増減	△ 240	△ 7	△ 1	0	△ 20	△ 1	5	△ 41	△ 13	15	△ 184	15	△ 5	0	△ 3

7 救急事故月別出場状況

月	事故種別 件数 人員	計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 材 輸 送	そ の 他
1月	出場件数	448	1			37	5	2	55	2	14	291	41			
	搬送人員	404				33	5	2	49	1	10	264	40			
2月	出場件数	383				15	3		56	1	8	263	37			
	搬送人員	354				16	3		52	1	5	240	37			
3月	出場件数	411 (2)				38 (2)	8	2	52	1	6	266	38			
	搬送人員	380 (2)				37 (2)	8	2	46	1	4	244	38			
4月	出場件数	410	2			50	5	1	49	2	6	247	47	1		
	搬送人員	386	2			53	5	1	49	1	6	223	46			
5月	出場件数	386 (2)	1			38 (2)	3	4	49	2	9	238	40			2
	搬送人員	368 (2)				40 (2)	3	4	48	2	5	226	40			
6月	出場件数	386			1	27	3	9	35	1	8	265	37			
	搬送人員	365			1	24	3	9	33	1	7	250	37			
7月	出場件数	441 (3)	2		1	48 (3)	6	10	53	3	7	275	35			1
	搬送人員	413 (3)	1			51 (3)	6	10	50	3	5	253	34			
8月	出場件数	472				52	11	5	45	1	10	307	41			
	搬送人員	451				52	11	5	41	1	6	295	40			
9月	出場件数	397	2			41	5	3	43		8	258	37			
	搬送人員	375	4			41	5	2	42		6	238	37			
10月	出場件数	379				37	3	4	42	1	11	232	47	1		1
	搬送人員	354				36	3	4	39	1	8	215	47			1
11月	出場件数	418 (1)				43	2	3	43	2	7	287 (1)	31			
	搬送人員	396 (1)				48	2	3	41	1	4	266 (1)	31			
12月	出場件数	485 (1)	1			51	6	2	57	2	3	328 (1)	35			
	搬送人員	454 (1)	1			54	6	2	50	2	1	303 (1)	35			
計	出場件数	5,016 (9)	9		2	477 (7)	60	45	579	18	97	3,257 (2)	466	2		4
	搬送人員	4,700 (9)	8		1	485 (7)	60	44	540	15	67	3,017 (2)	462			1

()は東北自動車道

8 署所別・市町村別出場状況

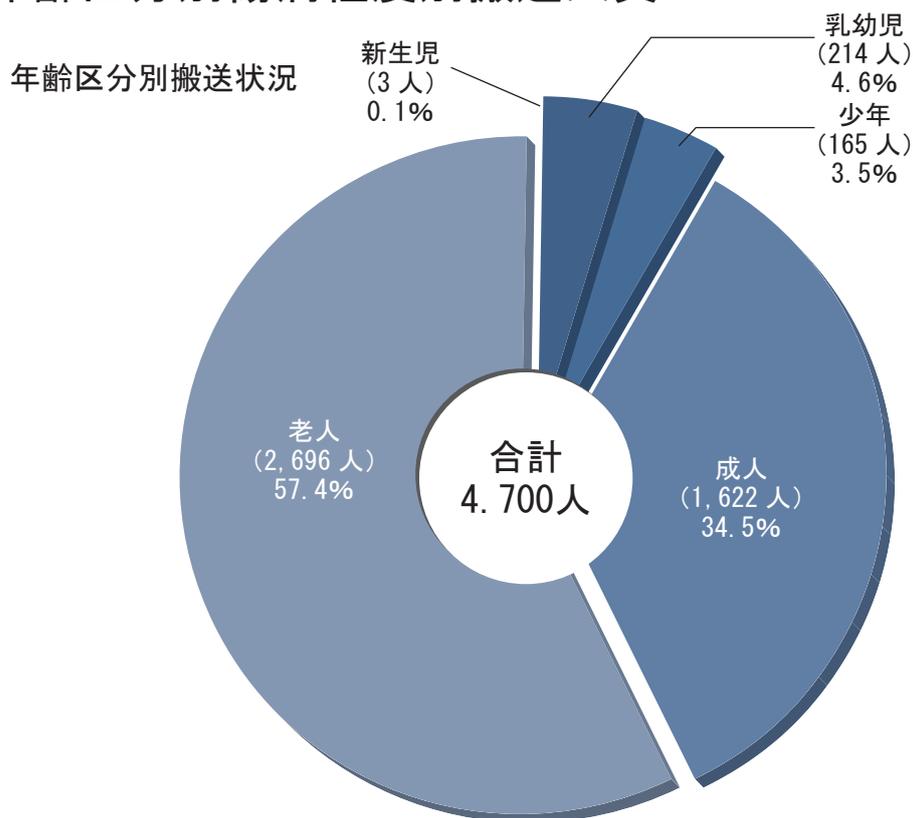
() は不搬送

事故種別 署所	市町村	計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他
須賀川消防署	須賀川市	2,104(174)	5(2)			191(15)	16	17	234(19)	12(3)	32(8)	1,351(121)	243(3)	2(2)		1(1)
	鏡石町	35(6)				9(3)			3		2(1)	20(2)	1			
	天栄村	16(3)	1(1)			7(1)			2(1)			6				
	玉川村	11(4)				2					1(1)	8(3)				
	郡山市	1										1				
	矢吹町	1				1										
	小計	2,168(187)	6(3)			210(19)	16	17	239(20)	12(3)	35(10)	1,386(126)	244(3)	2(2)		1(1)
長沼分署	須賀川市	365(27)				39(7)	3	2	42(3)	1	7(2)	265(15)	6			
	天栄村	142(11)	1			18(1)	4		22(2)		2(2)	93(6)	2			
	小計	507(38)	1			57(8)	7	2	64(5)	1	9(4)	358(21)	8			
鏡石分署	鏡石町	398(25)				34(2)	6	6	56(3)	1	12(3)	271(17)	12			
	須賀川市	145(9)				30(1)	3	1	22(3)	1	1	67(5)	20			
	天栄村	2				1						1				
	玉川村	23(2)				2			3		4(1)	10	2		2(1)	
	矢吹町	4				4										
	小計	572(36)				71(3)	9	7	81(6)	2	17(4)	349(22)	34			2(1)
湯本分遣所	天栄村	63(3)				13			13		4(2)	31(1)	1			
	西郷村	2(1)				2(1)										
	小計	65(4)				15(1)										
玉川派出所	玉川村	249(16)				24(2)	4	1	22(2)		10(3)	136(9)	52			
	須賀川市	92(7)				10(2)	4	2	8(1)		1	64(4)	3			
	鏡石町	7(2)				3(1)			1			1	2(1)			
	石川町	14(3)				5		1	1			7(3)				
	平田村	3(1)				1						1(1)	1			
	浅川町	1	1													
	小計	366(29)	1			43(5)	8	4	32(3)		11(3)	209(17)	58(1)			
石川消防署	石川町	556(30)				33(1)	10	9(1)	59(2)		8(2)	391(24)	46			
	玉川村	11(1)				1					1	7	1		1(1)	
	平田村	6										5	1			
	浅川町	16(1)	1			2						13(1)				
	古殿町	13				3						10				
	小計	602(32)	1			39(1)	10	9(1)	59(2)		9(2)	426(25)	48			1(1)
平田分署	平田村	233(9)				11	1	1	28(2)	1	4(1)	141(6)	46			
	石川町	3(1)		1								2(1)				
	玉川村	3										3				
	古殿町	5										5				
	小計	244(10)		1		11	1	1	28(2)	1	4(1)	151(7)	46			
浅川分署	浅川町	208(16)				9	4	1	19(3)	1	4(1)	160(12)	10			
	石川町	57(5)				6(1)			9		1(1)	33(3)	6			
	古殿町	2					1						1			
	棚倉町	1				1										
	小計	268(21)				16(1)	5	3	28(3)	1	5(2)	193(15)	17			
古殿分署	古殿町	211(7)				14	4	1	33(1)	1	3(2)	146(4)	9			
	石川町	6							1			4	1			
	平田村	1										1				
	浅川町	2							1			1				
	いわき市	4(2)		1(1)	1							2(1)				
	小計	224(9)		1(1)	15	4	1	35(1)	1	3(2)	154(5)	10				
合計	5,016(366)	9(3)		2(1)	477(38)	60	45(1)	579(42)	18(3)	97(30)	3,257(239)	466(4)	2(2)		4(3)	

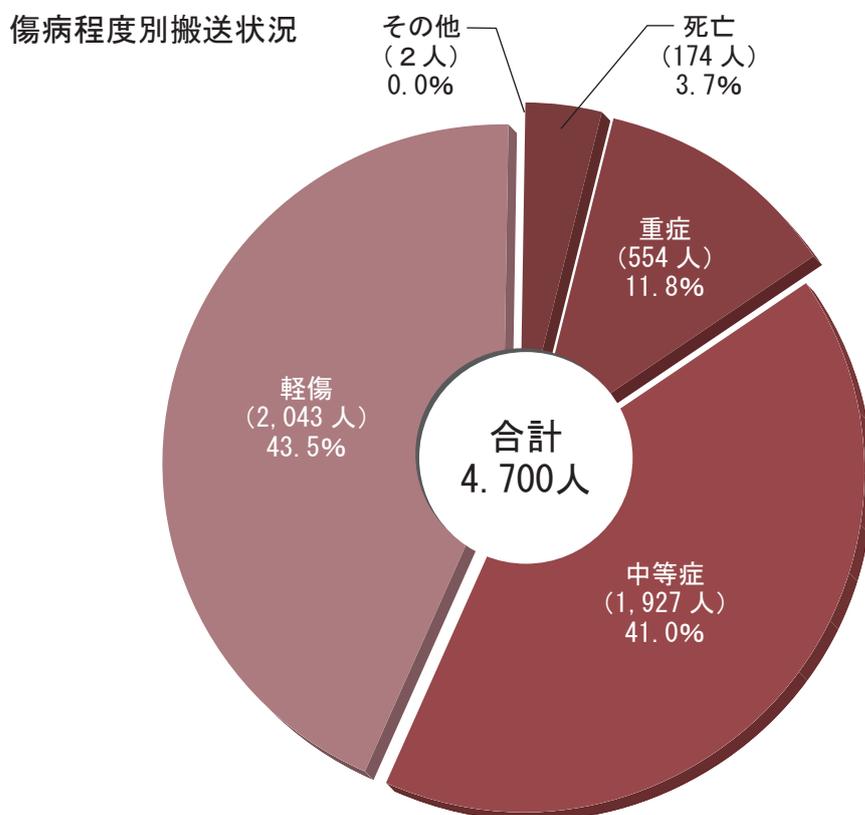
9 市町村別医療機関搬送状況

搬送先	署所	須賀川消防署	長沼分署	鏡石分署	湯本分遣所	玉川派出所	石川消防署	平田分署	浅川分署	古殿分署	計
計	回数	1,981	469	536	61	337	570	234	247	215	4,650
	人員	2,004	476	539	61	345	573	236	251	215	4,700
須賀川市	回数	1,059	226	268	20	171	192	35	39	51	2,061
	人員	1,073	227	269	20	175	193	35	39	51	2,082
鏡石町	回数							2			2
	人員							2			2
玉川村	回数					1			1		2
	人員					1			1		2
石川町	回数					4	31	2	11	6	54
	人員					4	31	2	11	6	54
平田村	回数	2		1		21	59	71	9	60	223
	人員	2		1		21	59	72	9	60	224
浅川町	回数								1		1
	人員								1		1
古殿町	回数									1	1
	人員									1	1
郡山市	回数	816	186	194	15	108	176	109	53	71	1,728
	人員	822	190	196	15	111	178	110	53	71	1,746
白河市	回数	27	22	24	17	3	58		66	9	226
	人員	29	23	24	17	3	58		68	9	231
矢吹町	回数	47	25	41	4	26	32		23	4	202
	人員	48	25	41	4	27	32		23	4	204
塙町	回数						7	1	39	5	52
	人員						7	1	39	5	52
福島市	回数	28	9	8	2	3	14	7	5	6	82
	人員	28	9	8	2	3	14	7	7	6	84
二本松市	回数										0
	人員										0
いわき市	回数						1	4		2	7
	人員						1	4		2	7
会津若松市	回数	1	1		2						4
	人員	1	2		2						5
その他	回数	1			1			3			5
	人員	1			1			3			5

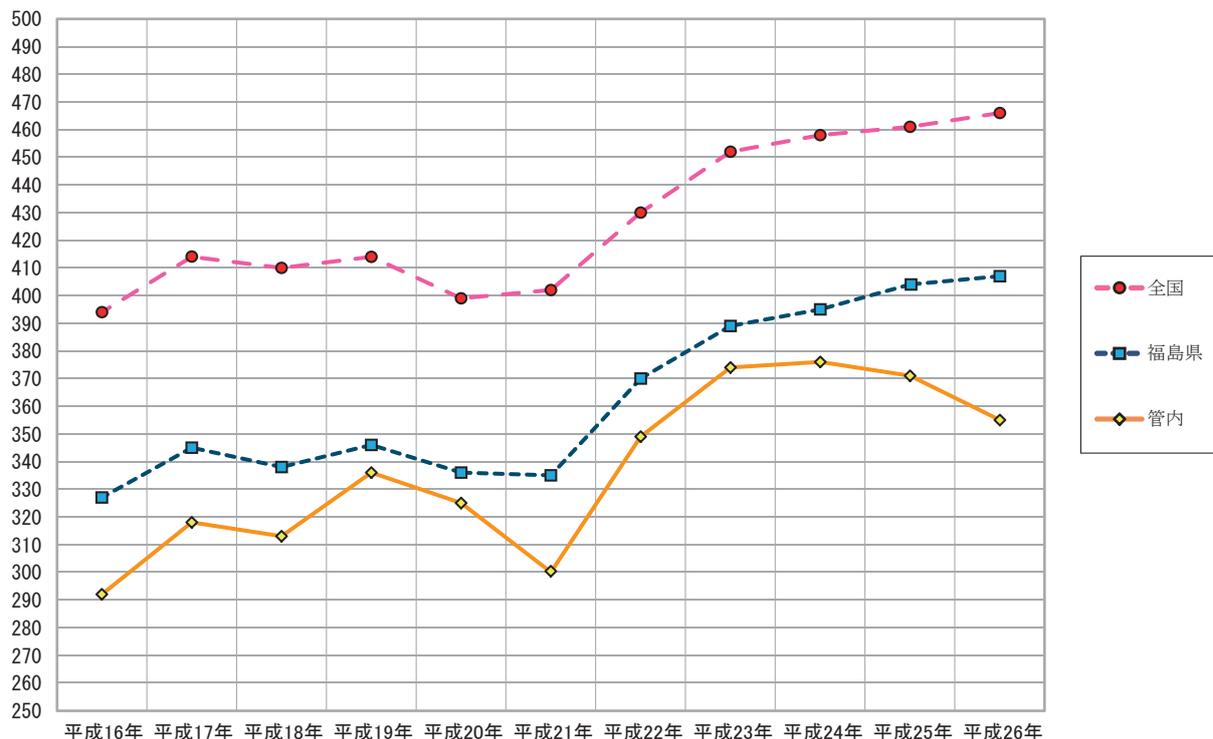
10 年齢区分別傷病程度別搬送人員



※新生児：生後28日以内 乳幼児：生後29日～7歳未満 少年：満7歳～満18歳未満
成人：満18歳～満65歳未満 老人：満65歳以上



11 救急率の推移



(救急率とは人口1万人当たりの救急件数)

年 別	全 国	福島県	管 内	須賀川市	長沼町	鏡石町	岩瀬村	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	その他
平成16年	件数 5,031,464 救急率 394	69,000 327	4,327 292	1,890 278	218 339	387 304	143 238	204 307	590 310	222 291	193 251	214 294	246 375	20
平成17年	件数 5,280,422 救急率 414	72,058 345	4,692 318	2,355 293	-	405 318	-	220 337	679 360	241 318	239 320	241 332	293 451	19
平成18年	件数 5,233,938 救急率 410	70,369 338	4,605 313	2,277 283	-	393 308	-	222 346	700 373	225 299	243 331	246 343	287 448	12
平成19年	件数 5,293,403 救急率 414	71,442 346	4,910 336	2,501 311	-	405 318	-	218 344	702 379	263 351	249 344	248 352	306 487	18
平成20年	件数 5,100,370 救急率 399	69,115 336	4,718 325	2,294 287	-	423 332	-	247 392	719 393	261 350	266 371	233 332	264 426	11
平成21年	件数 5,125,936 救急率 402	69,169 335	4,397 300	2,269 285	-	348 273	-	235 380	614 344	243 334	216 311	212 307	250 411	10
平成22年	件数 5,463,682 救急率 430	75,296 370	5,013 349	2,577 324	-	462 362	-	254 411	651 365	259 356	276 398	228 330	295 485	11
平成23年	件数 5,711,102 救急率 452	79,464 389	5,407 374	2,842 356	-	487 374	-	251 389	699 401	270 371	280 401	271 384	290 465	17
平成24年	件数 5,802,039 救急率 458	78,705 395	5,352 376	2,836 360	-	437 338	-	221 352	760 442	284 396	256 370	260 373	281 459	17
平成25年	件数 5,915,956 救急率 461	79,918 404	5,256 371	2,838 361	-	468 363	-	236 379	657 387	303 424	284 416	223 320	235 389	12
平成26年	件数 5,982,849 救急率 466	80,409 407	5,016 355	2,706 345	-	440 341	-	223 361	636 377	297 418	243 358	227 328	231 386	13

当 該 年 の 救 急 件 数
 $\frac{\text{平成26年1月1日現在の住民基本台帳による人口}}{\text{}} \times 10,000$ (小数点第1位四捨五入)

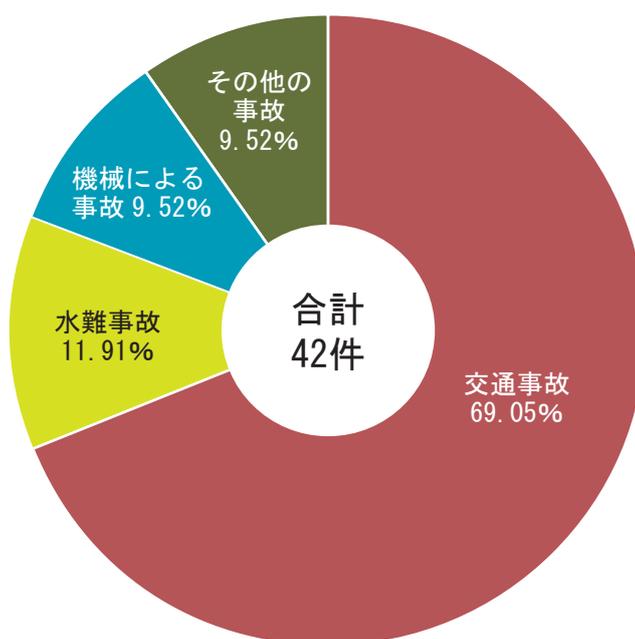
12 救急用機器材の配置状況

種 別		署 所	須消 防 川署	長分 沼署	鏡分 石署	湯分 遣 本所	玉派 出 川所	石消 防 川署	平分 田署	浅分 川署	古分 殿署	計	備 考
観察用資器材	血圧計	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11	
	血中酸素飽和度測定器	2	1	1		1	1					6	
	患者監視装置	3	1	1	1	1	2	1	1	1	1	12	
	聴診器	5	5	4	2	2	5	2	2	2	1	28	
	血糖値測定器	10										10	
呼吸・循環管理用資器材	吸引器一式	3	1	2	1	1	2	1	1	1	1	13	
	喉頭鏡	5	2	2	2	3	3	2	2	2	2	23	
	ビデオ喉頭鏡	1					1					2	
	酸素吸入器一式	6	2	2	2	2	4	2	3	2	2	25	
	自動式人工呼吸器一式	3	2	1	1	1	2	1	1	1	1	13	
	自動体外式除細動器	4	2	2	1	2	3	2	2	2	2	20	
	バッグバルブマスク	8	6	4	4	3	6	4	4	4	6	45	
	マギール鉗子	11	6	6	4	5	6	4	5	4	4	51	
	呼吸二酸化炭素測定器具	7	2	2		2	6	2	1	1	1	23	
	自動式心マッサージ器	3	1	1	1	1	2	1	1	1	1	12	
ショックパンツ	3	1	1	1	1	2	1	1	1	1	12		
創傷等 保護用 資器材	陰圧式固定具	3	1	1	1	1	2	1	2	1	1	13	
	頸椎カラー	18	12	9	10	7	22	6	12	9	9	105	
保温・搬送用 資器材	メーンストレッチャー	3	1	1	1	1	2	1	1	1	1	12	
	サブストレッチャー	3	3	1	1		1		1	1	1	11	
	スクープストレッチャー	4	1	1	1	1	2	1	1	2	2	14	
	バックボード	7	1	1	1	1	4	1	1	1	1	18	
感染防止・消毒用資器材	感染防止用キット	100	30	15	3	15	103	33	24	35	358		
	N-95マスク	100	45	30	18	7	94	41	32	60	427		
	救急車内養生シート	3	1	1		1	1	3	2	5	17		
	滅菌器		2									2	
	救急車室内殺菌灯	1		1			1					3	
	自動式手指消毒器	1		1	1							3	
	足踏み式手指消毒器		1	1		1	3	1				7	
回転式紫外線殺菌ロッカー	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9		
通信用資器材	無線装置	4	2	1	2	1	2	2	4	2	2	20	
	携帯電話	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
	情報通信端末											0	
	心電図伝送等送受信機器	3	1	1		1	2	1	1	1	1	11	
救急資器材 救出用	救命浮環	3	1	1	1	1	3	1	1	1	1	13	
	万能斧	3	1	1	1	1	3	1	2	1	1	14	
その他の資器材	トリアージタグ	100	44	69	19	33	129	40	57	53	544		
	分娩用資器材一式	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11	
	在宅療法継続用資器材						1					1	
	リングカッター	3	1	1			2	1				8	
訓練用資器材	気管挿管訓練人形（ACLS人形含）	2					2					4	
	訓練用人形（成人用）	7	2	2	1	2	5	2	2	2	2	25	アクター911除く
	訓練用人形（乳幼児用）	4	1				4					9	
	AEDトレーナー	8					6	1				15	

13 事故種別救助出動状況

活動内容 事故種別	出動 件数	活動 件数	救助人員			程 度 別									
						死 亡		重 症		中 等 症		軽 症		そ の 他	
			男	女	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
火 災															
交 通 事 故	29	16	15	4	19			5		5	1	5	3		
水 難 事 故	5	2	2	1	3		1							2	
風 水 害 等 自然災害事故															
機械による事故	4	2	2		2			1		1					
建 物 等 による事故															
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故															
破 裂 事 故															
その他の事故	4	2	2		2	1		1							
本 年 合 計	42	22	21	5	26	1	1	7		6	1	5	3	2	
前 年 合 計	57	31	21	15	36	4	1	2	3	7	2	5	5	3	4
比 較 増 減	△15	△9	0	△10	△10	△3	0	5	△3	△1	△1	0	△2	△1	△4

救助出動の割合



14 救助用機器材の配置状況

種別	署所	須賀川	長分	鏡分	湯分	玉	石	平	浅	古	計	備考
		消防署	沼署	石署	本所	派出所	消防署	田署	川署	殿署		
一般救助用器具	かぎ付きはしご	2				1		1			4	
	三連梯子	5	2	1	1		2			1	12	
	金属製折りたたみ梯子またはワイヤー梯子	2					1				3	
	空気式救助マット	1					1				2	
	救命索発射銃	1					1				2	
	サバイバースリングまたは救助用縛帯	6	2		2		3	1	1		15	
平担架	2									2		
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	4	3		1		1	1	1	1	12	
	油圧スプレッダー				1			1	1	1	4	
	可搬ウインチ	2	2				1	1		1	7	
	マンホール救助器具	1									1	
	救命用簡易起重機											
	マット型空気ジャッキ	2					2				4	
	大型油圧スプレッダー	1	1				1				3	
	救助用支柱器具	1									1	
チェーンブロック												
切断用器具	油圧切断機	1			1		1	1		1	5	
	エンジンカッター	2	2		1	1	2	1	1	1	11	
	ガス溶断器	1									1	
	チェーンソー	3	2	1	1		2	1	1	1	12	
	鉄線カッター	7	2	1	2	1	2	1	1	1	18	
	空気鋸	1									1	
	大型油圧切断機	1	1				1	1			4	
	空気切断機	1									1	
コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー												
破壊用器具	万能斧	9	6	2	1	6	3	3	2	3	35	
	ハンマー	3	2	1	2	1	2	1	1	2	15	
	携帯用コンクリート破壊器具	1					1				2	
	削岩機	1									1	
	ハンマドリル	1					1				2	
検知・測定用具	生物剤検知器											
	可燃性ガス測定器	1		1							2	
	有毒ガス測定器	4	2	2	2	1	3	2	2	2	20	
	酸素濃度測定器	1					1				2	
	放射線測定器	2		1			1	1	1	4	10	
呼吸保護用器具	空気呼吸器	20	8	4	4	4	9	4	4	4	61	
	空気補充用ボンベ	67	18	8	8	8	28	8	8	8	161	
	酸素呼吸器	9									9	
	簡易呼吸器	2									2	
	防塵マスク	15	19		9						43	
	送排風機	2									2	
	エアラインマスク	1									1	
隊員保護用器具	耐電手袋	12	6		5	2	6	2	6	2	41	
	耐電衣	2					6				8	
	耐電ズボン	4					6				10	
	耐電長靴	10	6		2	2	6		4	2	32	
	防塵メガネ	13	5	10	11		2		3	8	52	
	携帯警報機	12	4	3	3	3	8	3	3	3	42	
	防塵マスク	6	3	3			3			3	18	
	化学防護服(陽圧式化学防護服を除く)	169				46	10				225	
	陽圧式化学防護服	6					4				10	
	耐熱服	2									2	
	放射線防護服											
特殊ヘルメット												

種別	署所	須賀川	長分	鏡分	湯分	玉派	石消	平分	浅分	古分	計	備考
		消防署	沼署	石署	本遣所	出所	防署	田署	川署	殿署		
隊員保護用具	除染シャワー	1									1	
	除染剤散布器	2									2	
水難救助用具	潜水器具	14									14	
	救命胴衣	25	5	4	3	4	13	4	4	4	66	
	水中投光器	2									2	
	救命浮環	5	2	1	2	1	1	1	1	1	15	
	浮標	8					5				13	
	救命ボート	3					1				4	
	船外機	2					1				3	
	水中スクーター											
	水中無線機											
水中時計	11									11		
水中テレビカメラ												
山岳救助用具	登山器具											
	バスケット型担架	2			1		1				4	
検索用具	簡易画像探索器	2	1	1	1		1	1	1	1	9	
高度救助用具	画像探索器											
	地中音響探知機											
	熱画像直視装置	1									1	
	夜間用暗視装置											
	電磁波探査装置											
	二酸化炭素探査装置											
	水中探査装置											
地震警報器												
その他の救助用具	投光器	8	3	1	2	2	3	2	1	1	23	
	携帯投光器	6	2	1	1	3		1	1	1	16	
	携帯拡声器	11	4	2	3	2	4	2	2	2	32	
	携帯無線機	17	6	4	3	3	9	2	4	4	52	
	応急処置用セット	4	1	1	1		2	1	1	1	12	
	車両移動器具	1									1	
	緩降機	1									1	
	ロープ登降機	6									6	
	救助用降下機	2									2	
発電機	8	3	2	2	2	3	2	2	1	25		
その他	大型ブローアー											
	ウォーターカッター											

予

防



平成26年度 幼年消防クラブ防災施設見学学習



平成26年度火災予防絵画・ポスターコンクール

無防備な 心に火災が かくれんぼ

平成27年度 防火標語

1 市町村別防火対象物

防火対象物の別		市町村									計
		須賀川市	鏡石町	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町		
1 項	イ	劇場・映画館等	3	1			1				5
	ロ	公会堂・集会場	81	16	21	22	13	7	12	12	184
2 項	イ	キャバレー・ナイトクラブ等				1					1
	ロ	遊技場・ダンスホール	13	2		5		1			21
	ハ	風俗営業店等									
	ニ	カラオケボックス等、その他個室利用店舗	1			1					2
3 項	イ	待合・料理店	5			4	1				10
	ロ	飲食店	54	4	6	6	1	3	2	1	77
4 項		百貨店・マーケット 展示場等	128	16	7	36	12	8	6	5	218
5 項	イ	旅館・ホテル等	21	6	32	17	2	2		2	82
	ロ	寄宿舎・共同住宅	532	104	16	51	26	7	18	9	763
6 項	イ	病院・診療所等	74	8	2	7	2	3	2	1	99
	ロ	老人短期入所施設等	22	3	1	6	2	4	2	2	42
	ハ	老人デイサービスセンター等	50	6	5	12	5	7	2	1	88
	ニ	幼稚園・特別支援学校	18	2	1	2	3		1		27
7 項		小・中・高・大 学校	81	15	13	20	10	11	11	4	165
8 項		図書館・美術館等	8	2	2	2		1	2	1	18
9 項	イ	蒸気浴場・熱気浴場									
	ロ	9 項イ以外の公衆浴場		1							1
10 項		車両の停車場					1				1
11 項		神社・寺院・教会等	13	1		4					18
12 項	イ	工場・作業場	509	162	51	108	55	56	102	66	1,109
	ロ	映画スタジオ テレビスタジオ				1					1
13 項	イ	自動車車庫・駐車場	11	1	4	4	2	1	1		24
	ロ	飛行機等格納庫					2				2
14 項		倉庫	219	34	13	28	15	9	15	7	340
15 項		前各項に該当しない事業所	198	31	27	69	59	54	21	15	474
16 項	イ	1～4 項まで、5 項イ、6 項、 9 項イの存する複合対象物	120	12	8	29	3	3	3	1	179
	ロ	16 項イ以外の用途に共する 部分の存する複合対象物	38	2	1	10	1			2	54
計			2,199	429	210	445	216	177	200	129	4,005

(注)防火対象物は、建物の棟数で計上

2 市町村別危険物施設

製造所等の別		市町村								
		須賀川市	鏡石町	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	計
製造所		7	2		1					10
貯蔵所	屋内貯蔵所	48	16	5	9	8	4	5	3	98
	屋外タンク貯蔵所	34	4	2	8	2	3	1		54
	屋内タンク貯蔵所	4			1	1		1		7
	地下タンク貯蔵所	75	13	12	25	6	7	1	5	144
	簡易タンク貯蔵所									
	移動タンク貯蔵所	57	7	3	5	3	1	2	5	83
	屋外貯蔵所	6	5	1	4		1		2	19
	小計	224	45	23	52	20	16	10	15	405
取扱所	給油取扱所	55	9	7	17	7	7	5	10	117
	販売取扱所									
	移送取扱所									
	一般取扱所	64	9	2	17	8	4	4	4	112
	小計	119	18	9	34	15	11	9	14	229
合計		350	65	32	87	35	27	19	29	644

(注) 施設数は、完成検査済証交付施設(平成27年03月31日現在)

3 建築確認同意状況

用途別	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
	総件数(件)		10	17	17	11	11	16	26	16	19	14	12	16
同意(件)		7	9	11	6	7	14	18	5	13	10	7	10	117
指導同意(件)		3	8	6	5	4	2	8	11	6	4	5	6	68
不同意(件)														0
特殊建築物	新築	3	7	8	4	3	5	6	10	10	3	6	3	68
	増改築	3	3		1	2	1	3	1	1	3	2	3	23
専用住宅	新築	1	1	2	2	5	2	13	1	4	4	2	1	38
	増改築												1	1
併用住宅	新築						1							1
	増改築													0
店	新築			1						1			1	3
	増改築													0
その他の建築物	新築	3	6	6	4	1	6	4	4	3	3	2	6	48
	増改築						1				1		1	3

1 特殊建築物欄は、150㎡以上の特殊建築物数（150㎡以上の特殊建築物を有する併用住宅数を含む。）

2 併用住宅欄は、150㎡以下の特殊建築物を有する併用住宅数

3 店舗欄は、150㎡以下であって店舗併用住宅以外の建築物数

4 その他の建築物欄は、上記の1、2、3及び専用住宅以外の建築物数

4 市町村別三階以上の建築物棟数

市町村	階数											
	計	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	
須賀川市	284	202	43	23	5	3	3	3	1		1	
鏡石町	28	19	6	2		1						
天栄村	10	8	1	1								
石川町	54	32	13	7	1		1					
玉川村	16	13	2	1								
平田村	10	8	2									
浅川町	9	7		2								
古殿町	6	6										
計	417	295	67	36	6	4	4	3	1		1	

5 広報・広聴活動実施状況

実施状況 行事		回数	内 容 又 は 対 象	
			内 容	対 象
防火座談会 (防火映画)		40	防火講話、防火講習会、花火教室等 (地区住民、事業所、学校、女性消防隊等)	
消防施設見学		59	庁舎・施設・車両等見学、職場体験 (保育所、幼稚園、小学校、中学校等)	
消防訓練 { 消火器取扱訓練 } { 避難訓練 } { 起震車体験 }		236	通報訓練、避難訓練、起震車体験、消火訓練等 (地区住民、事業所、学校、女性消防隊等)	
車両広報		293	ポンプ車、広報車等により実施 (予防週間中、気象注意報等発令中)	
防火広報紙		27	火災予防のPR、応急処置等 (文化祭、火災予防運動、林野火災発生防止啓発、気象注意報等 発令中)	
防火ポスター展		4	火災予防のPR (公共施設、百貨店、文化祭等に展示) (保育所、幼稚園、小・中学校を対象)	
防火看板		29	火災予防運動、山火事防止運動のPR、危険物安全週間 (予防週間中、火災多発期)	
横断幕・懸垂幕 のぼり旗掲出		29	火災予防のPR (火災予防週間中、危険物安全週間中、常時掲出)	
応急手当 普及啓発 講習	上級救命講習Ⅰ (8時間)	2	心肺蘇生法(成人・小児・乳児・新生児を対象)、大出血時 の止血法、傷病者管理法、外傷の手当、搬送法 住民、特別養護老人ホーム職員、事業所等	34人
	普通救命講習Ⅰ (3時間)	31	心肺蘇生法(主に成人を対象)、大出血時の止血法 住民、事業所、中学生・高校生等	521人
	普通救命講習Ⅱ (4時間)	3	心肺蘇生法(主に成人を対象)、大出血時の止血法、試験 住民、事業所等	5人
	普通救命講習Ⅲ (3時間)	2	心肺蘇生法(主に小児・乳児・新生児を対象)、大出血時の 止血法 住民、幼稚園・保育園職員等	29人
	救命入門コース (90分)	23	胸骨圧迫及びAEDの取扱い 住民、事業所、小学生・中学生・高校生等	791人
	一般救急法講習	27	心肺蘇生法、止血法、その他応急処置の要望に応じて 住民、事業所等	2,619人

通信指令



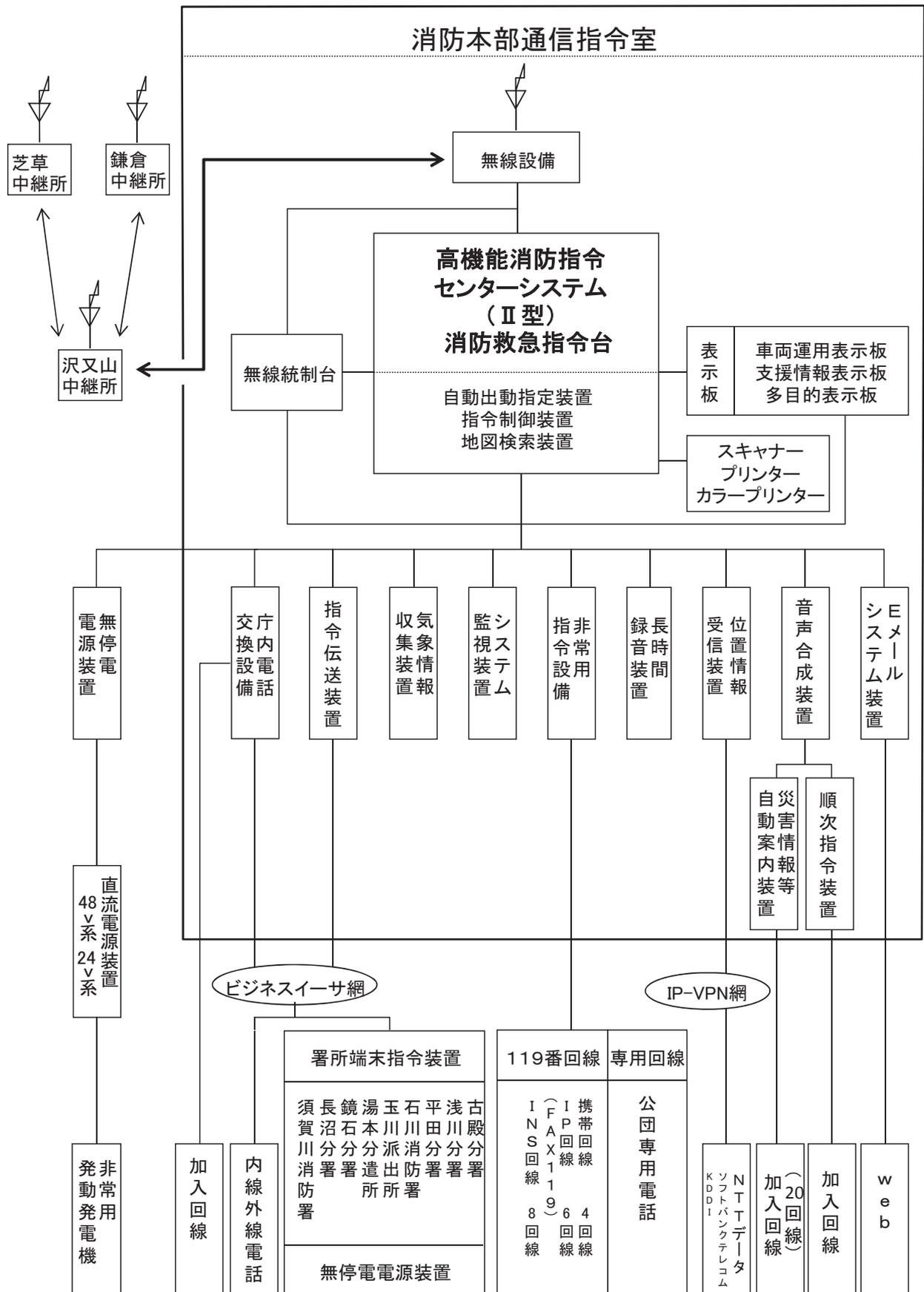
高機能消防指令センター

1 消防通信施設等

区分 内 訳	計	消 防 本 部	沢 又 山 中 継 所	芝 草 中 継 所	鎌 倉 中 継 所	須賀川消防署					石川消防署			
						本 署	長 沼 分 署	鏡 石 分 署	湯 本 分 遣 所	玉 川 派 出 所	本 署	平 田 分 署	浅 川 分 署	古 殿 分 署
消防救急指令台	1	1												
119番専用電話 (携帯電話を含む)	18	18												
専用回線(道路公団等)	2	2												
順次指令装置	1	1												
衛星通信回路	1	1												
ファクシミリ回線	11	2				1	1	1	1	1	1	1	1	1
気象観測装置	3	1							1	1				
消防情報センター	20	20												
地図等検索装置	12	3				1	1	1	1	1	1	1	1	1
災害時通信用携帯電話	17	3				4	2	1	1	1	2	1	1	1
デジタル無線設備	固定局	5	2	1	1	1								
	基地局	4	1(1)	1(1)	1	1								
	移動局 (陸上移動局)	53	2				15	5	4	3	3	9	4	4
	携帯局 (携帯局)	46	7				13	4	3	2	3	5	3	3
アナログ無線設備	基地局	8						1	1	1	1	1	1	1
	陸上移動局 (車載型)	2					1				1			
	陸上移動局 (携帯局)	16	2				4	2	1	1	1	2	1	1
無線従事者	第1級陸上	7	2				2	1		1		1		
	第2級陸上	45	11				6	4	2	4	5	6		3
	第3級陸上	55	5				17	7	3	2	4	7	3	4

※() アナログ含む

2 高機能消防指令センターシステム系統図



3 通報受付状況

災害 種別	火災		救急		救助		その他		問い合わせ		いたずら		誤報		重複		テスト		要請取消		合計	
	119番		119番		119番		119番		119番		119番		119番		119番		119番		119番		119番	
	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯
月別	119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外	
1月	8		386		4		3		144		2		0		5		34		3		589	
	5	3	279	107	1	3	2	1	80	64	2	0	0	0	2	3	25	9	1	2	397	192
	0		62		0		4		0		0		0		0		0		0		66	
2月	2		330		4		4		130		0		0		10		29		3		512	
	2	0	236	94	1	3	1	3	64	66	0	0	0	0	6	4	18	11	3	0	331	181
	0		53		1		29		0		0		0		0		0		1		84	
3月	6		360		0		10		123		2		0		9		45		1		556	
	3	3	264	96	0	0	6	4	75	48	1	1	0	0	5	4	39	6	1	0	394	162
	1		51		1		21		0		0		0		0		0		0		74	
4月	8		333		2		10		138		2		0		8		81		1		583	
	4	4	239	94	1	1	4	6	78	60	1	1	0	0	3	5	62	19	1	0	393	190
	0		77		2		20		0		0		0		0		0		0		99	
5月	2		321		3		5		132		9		0		7		47		3		529	
	0	2	224	97	1	2	2	3	84	48	8	1	0	0	4	3	45	2	3	0	371	158
	1		65		4		14		0		0		0		0		0		0		84	
6月	2		334		3		4		118		10		0		9		61		0		541	
	0	2	244	90	1	2	2	2	57	61	3	7	0	0	1	8	48	13	0	0	356	185
	0		52		0		14		0		0		0		0		0		0		66	
7月	1		369		0		3		133		3		0		9		35		1		554	
	0	1	255	114	0	0	2	1	61	72	2	1	0	0	5	4	22	13	0	1	347	207
	1		72		2		11		0		0		0		0		0		0		86	
8月	0		411		2		3		137		2		0		5		61		0		621	
	0	0	279	132	1	1	2	1	66	71	0	2	0	0	0	5	37	24	0	0	385	236
	0		61		1		32		0		0		0		0		0		0		94	
9月	5		319		1		4		118		1		0		14		85		1		548	
	3	2	226	93	0	1	1	3	56	62	1	0	0	0	7	7	67	18	1	0	362	186
	2		78		1		8		0		0		0		0		0		0		89	
10月	1		315		4		4		133		7		0		5		112		3		584	
	1	0	208	107	0	4	2	2	69	64	4	3	0	0	1	4	94	18	3	0	382	202
	0		64		1		16		1		0		0		0		1		0		83	
11月	3		352		3		2		125		6		0		11		108		0		610	
	0	3	250	102	0	3	1	1	75	50	3	3	0	0	6	5	78	30	0	0	413	197
	0		66		1		16		0		0		0		0		0		0		83	
12月	5		410		1		4		152		2		0		6		61		2		643	
	1	4	291	119	1	0	2	2	71	81	1	1	0	0	3	3	48	13	2	0	420	223
	2		75		1		11		1		0		0		0		0		0		90	
合計	43		4,240		27		56		1,583		46		0		98		759		18		6,870	
	19	24	2,995	1,245	7	20	27	29	836	747	26	20	0	0	43	55	583	176	15	3	4,551	2,319
	7		776		15		196		2		0		0		0		1		1		998	

4 消防情報センター利用状況

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
回数	5,951	3,267	4,970	15,468	8,213	5,276	4,089	3,425	3,527	2,341	3,846	3,400	63,773

※ 火災の問い合わせは、消防情報センター(0248-76-8181)をご利用ください。

5 気象状況

月 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
		気 温 ℃	平均	1.1	1.1	5.3	10.9	17.1	21.0	24.1	24.5	19.6	14.7	9.5
最高	11.4		16.8	22.5	24.8	32.2	33.1	35.3	36.1	29.6	26.8	22.0	15.1	36.1
起日	起日	25日	3日	29日	27日	30日	2日	26日	6日	6日	3日	2日	1日	8月6日
	最低	-6.1	-6.1	-4.0	0.4	3.3	14.7	17.8	16.7	9.5	5.0	-0.5	-5.9	-6.1
起日	起日	28日	5日	7日	2日	7日	15日	5日	27日	21日	30日	20日	28日	1月28日
	平均湿度	57.3	62.0	59.2	50.7	58.9	74.0	74.5	79.6	71.4	73.8	72.9	69.9	67.0
降 雨 量 mm	合計	7.0	63.5	101.0	70.0	62.5	104.5	173.5	176.5	66.5	196.0	40.0	47.5	合計 1108.5 年平均 92.4
	1日最大	5.5	39.0	37.0	30.5	23.0	35.0	98.0	33.5	25.0	73.0	8.5	15.0	98.0
起日	起日	8日	15日	30日	3日	21日	29日	9日	7日	7日	6日	25日	20日	7月9日
	天 候 日 数	晴	20	14	16	18	20	10	13	11	15	17	14	10
曇		10	11	11	11	9	16	15	17	14	11	13	15	153
雨		0	0	4	1	2	4	3	3	1	3	3	2	26
雪		1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	8
最多風向		北西	北北西	北西	北北西	北北西	南	南	南南西	南	北	北西	北西	北西・北北西
風 速 m/s	平均	2.5	3.0	2.7	2.4	2.5	1.8	2.0	1.6	1.8	2.0	1.7	2.0	2.2
	最大瞬間	21.6	23.0	25.2	25.7	20.7	14.9	14.8	16.1	14.3	22.6	17.1	20.5	25.7
起日	風向	北西	北西	北西	北西	西北西	南東	北西	南東	北北西	北	西北西	北西	北西
	起日	26日	16日	31日	10日	16日	17日	11日	10日	12日	6日	15日	10日	4月10日

消防団



福島県消防協会須賀川支部春季連合検閲



第67回福島県消防協会石川支部幹部大会

1 市町村消防団幹部名簿

市町村	階 級	氏 名	備 考
須賀川市	団 長	宗 形 利 夫	
	副 団 長	善 方 明 夫	
	副 団 長	五 十 嵐 伸	
	副 団 長	保 志 正 敏	
鏡石町	団 長	小 林 勇 雄	
	副 団 長	稲 田 幸 吉	
	副 団 長	添 田 孝 利	
天栄村	団 長	服 部 晃	
	副 団 長	木 野 清 秀	
	副 団 長	常 田 広 美	
石川町	団 長	郷 誠 一	
	副 団 長	永 沼 一 夫	
	副 団 長	相 田 義 男	
玉川村	団 長	車 田 信 彦	
	副 団 長	円 谷 久	
	副 団 長	佐 久 間 福 男	
平田村	団 長	玉 木 幸 一	
	副 団 長	瀬 谷 文 雄	
	副 団 長	鈴 木 孝	
浅川町	団 長	江 田 政 之	
	副 団 長	須 藤 謙 一	
	副 団 長	小 室 勝 弘	
古殿町	団 長	水 野 久	
	副 団 長	白 川 充 一	
	副 団 長	矢 内 忠 徳	

2 市町村消防団員階級別実員

市町村 階級	須賀川市	鏡石町	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	計
団長	1	1	1	1	1	1	1	1	8
副団長	3	2	2	2	2	2	2	2	17
総務部長 庶務部長	1	1		1	1	1			5
訓練部長 訓練指導員	5	1	2	2	2	2	2	2	18
分団長	13	10	4	6	11	4	6	3	57
副分団長	11	9	4	7	11	5	6	3	56
部長	66	13		41		5		12	137
副部长				29					29
班長	110	13	22	87	32	20	19	47	350
副班長			22	87			19		128
団員	891	109	151	226	225	203	216	196	2,217
計	1,101	159	208	489	285	243	271	266	3,022

3 市町村消防団員の勤続年数

市町村 年数	須賀川市	鏡石町	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	計
5年未満	255	34	55	146	97	67	54	61	769
5年以上～10年未満	312	48	73	150	97	62	86	68	896
10年以上～15年未満	294	48	45	94	70	62	65	66	744
15年以上～20年未満	189	26	26	70	17	39	44	51	462
20年以上～25年未満	39	1	4	20	2	8	19	13	106
25年以上～30年未満	9	1	3	5	2	1	2	5	28
30年以上～35年未満	3	1	2	1		4	1		12
35年以上～40年未満				1				2	3
40年以上～45年未満				1					1
45年以上～50年未満				1					1
50年以上									0
計	1,101	159	208	489	285	243	271	266	3,022
平均勤続年数	9.6	9.6	8.7	9.5	7.2	9.6	10.0	10.4	9.3

4 市町村消防団員の年齢

市町村 年 齢	須 賀 川 市	鏡 石 町	天 栄 村	石 川 町	玉 川 村	平 田 村	浅 川 町	古 殿 町	計
20 歳 未 満	11			1		1	3		16
20歳以上～25歳未満	118	14	24	44	29	20	18	12	279
25歳以上～30歳未満	278	39	60	107	86	46	64	57	737
30歳以上～35歳未満	325	59	69	133	86	68	73	58	871
35歳以上～40歳未満	266	40	29	112	72	55	68	78	720
40歳以上～45歳未満	75	3	15	65	7	44	30	43	282
45歳以上～50歳未満	13	1	5	15	4	5	11	10	64
50歳以上～55歳未満	10	1	4	6	1	3	4	5	34
55歳以上～60歳未満	1	1	1	3		1		3	10
60歳以上～65歳未満	2	1		2					5
65歳以上～70歳未満	2		1	1					4
70 歳 以 上									0
計	1,101	159	208	489	285	243	271	266	3,022
平 均 年 齢	32	32	32	34	31	34	33	35	33

5 非常備消防力の配備状況

区分 市町村	分団数	定数	実員	消防 ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	消防ポンプ1台あたり			団員1人あたり	
							人口 (人)	世帯数 (世帯)	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)
須賀川市	13	1,221	1,101	14	58	15	896.2	323.5	3.2	70.8	25.6
鏡石町	9	208	159	5	8		965.0	330.0	2.0	79.0	27.0
天栄村	4	244	208	4	18		274.1	86.1	10.3	29.0	9.1
石川町	6	527	489	9	20	2	531.1	186.1	3.7	33.7	11.8
玉川村	11	305	285	4	7	11	463.4	141.4	3.1	24.3	7.4
平田村	4	250	243	3	17	1	305.9	103.0	4.4	26.4	8.9
浅川町	6	311	271	2	14	2	378.4	120.8	2.1	25.1	8.0
古殿町	3	304	266	5	6	23	172.0	53.6	4.8	22.0	6.8
計	56	3,370	3,022	46	148	54	498.3	168.1	4.2	38.8	13.1

消 防 年 報

(平成27年版)

発 編	行 集	須賀川地方広域消防組合 消防本部警防課 〒962-0022 福島県須賀川市丸田町153番地 TEL 0248-76-3111 FAX 0248-75-3917
発行年月		平成27年11月
印 刷		有限会社 和田印刷 〒962-0057 福島県須賀川市袋田字守子92-8 TEL 0248-75-2256 FAX 0248-73-4004